



第 300 号



- 機関誌発行第300号に寄せて 会長 高橋 俊美
- 就任挨拶 東京都環境局資源循環推進部長 谷上 裕氏
- 新入会員との懇談会 26年度下期の新入会員と協会役員との懇談会を開催
- 中間処理委員会 焼却分科会が勉強会を開催
- 女性部だより 部内勉強会～電子委託契約・契約書作成と印紙税



一般社団法人 東京都産業廃棄物協会

有明興業は、 未来のエネルギーを創造します。

廃棄物から地球にやさしい燃料をつくっています。

これらは今、次世代エネルギーとして、製造工場や発電施設などで活用されています。



陸送に比べてCO₂排出量の少ない船舶輸送を推し進めています。

東京港に面する若洲工場とリサイクルポートでは、2,000トン級の船舶が接岸できるプライベートバースを活用し、全国各地から廃棄物を受け入れ、製品出荷体制を整えています。



優良認定業者
2011年度収集運搬業(積替え保管を除く)
中間処理業
産廃エキスパート
認定番号 2-11-A0012
認定番号 2-11-C0012



検査



ありあけこうぎょう



http://www.aknet.co.jp/



有明興業株式会社
ARIAKE KOUGYO CO., LTD.



環境負荷を低減し、 よりクリーンな社会へ

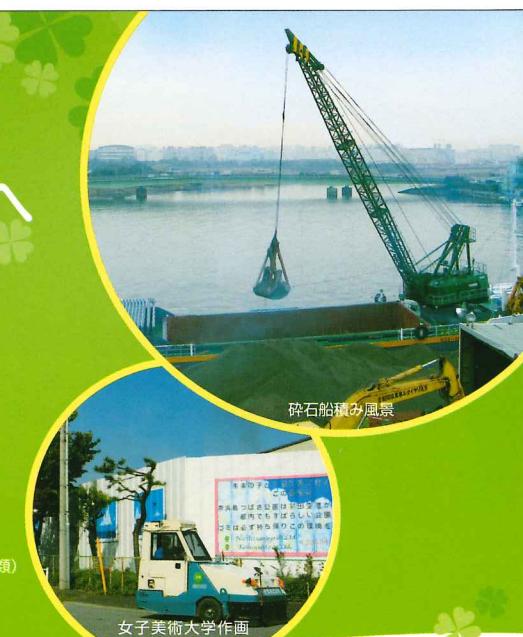
*わたしたちのとりくみ

- 資源を再生する
- 省エネを実行する
- 省燃費で運転する
- 会社周辺の環境を整備する
- グリーン購入を心がける

etc

*事業内容

- 産業廃棄物処分業 (コンクリート塊 破碎 2,040t/日)
- 産業廃棄物収集運搬業 (保管積替えを含む)
 - 保管積替 (汚泥、燃え殻、鉱さい)
 - 積替 (上記外に廃油、廃プラスチック、金属くず、ガラス、コンクリート、陶磁器くず、ばいじん、がれき類)
 - ～陸上運搬はもちろん海上運搬も～
- 汚染土壤の陸上海上輸送
- 再生碎石、再生砂販売



 日栄産業株式会社
～リサイクルポートの活用で資源の再生利用を促進～

〒143-0003 東京都大田区京浜島3丁目5番2号
TEL03-3790-7400 http://nichiei-sangyo.jp



く 目 次

機関誌発行第300号に寄せて

会長 高橋 俊美

[就任挨拶]

廃棄物の適正処理と持続可能な資源利用に向けて

東京都環境局資源循環推進部長 谷上 裕

[新入会員との懇談会]

26年度下期の新入会員と協会役員との懇談会を開催

[中間処理委員会(焼却分科会)]

「廃棄物処理施設の定期点検」について学ぶ

[女性部だより]

「委託契約書」をテーマに部内勉強会を開催

身近な「ヒヤリ・ハット」事例 Part89

5

新入会員紹介

13

委員会報告（中間処理委員会、医療廃棄物委員会、青年部、法制度検討委員会）

14

故 原山名誉会長を悼む

15

講師余談・古代史散歩

16

投稿・TTT会 トライアスロン世界選手権 2015年 スウェーデン ムータラ大会

18

会員情報

20

協会の主な今後の日程

21

ようす相談（税務・外貨預金と外貨建て取引）

22

事務局だより・編集後記

25

表紙の言葉

21

暑中お見舞い・各社名刺広告

26

機関誌発行第300号

に寄せて

会長 高橋 俊美



機関誌「とうきょうさんぱい」が本号をもって第300号となったことを心よりお祝いします。

広報委員の方々をはじめ会員の皆様、関係者の方々にはこれまでの間、大変なご尽力を賜りましたことを、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

広報委員会から執筆を依頼され、本来ならばこれまでの全号に目を通すべきとは思いつつも、少し乱暴に過ぎるのを覚悟で、創刊号、第100号、第200号を紐解き、今回第300号に至る30余年を振り返ってみる。

まずは創刊号だ。発行日が、昭和58年4月20日となっている。今から32年前の当協会創立5年10ヶ月後、社団法人になる1年前の時である。当時の東京都知事鈴木俊一氏の祝辞が寄せられている。

巻頭言で、当時の大場理事長が創刊にあたっての所感の一端を述べている。「我々が従事する廃棄物処理業の重要性について我々自身が自覚するとともに、世間一般の人々にも理解を求めていかなければならない。そのためには、産業廃棄物処理を適

正に行なうことが、日本の産業が持続発展するために絶対必要であり、国民の生活環境保全と公衆衛生の向上に役立っているということ、そして、我々処理業者は産業廃棄物処理の専門家であり、主役であることを自覚すべき」と。最後に、「我々の担う業務の重要性とこれまでの実績に自信をもち、ますますこの重要業務に尽力し、協会の目的である適正処理の確立と会員事業の発展のために邁進し、ひいては産業発展と国民生活環境保全に貢献していきたい」と繰返し決意を表明している。まさにこの年代は、「清掃法（1954）」や「浄化槽法（1983）」を背景とした「公衆衛生の向上」「生活環境の保全」が大きな命題となっている時代である。一方、この年代は、高度成長に伴う産業廃棄物の増大に伴い「資源リサイクル」や「循環型社会」というキーワードが世に出始めた草創期でもある。もう一つ挙げると、特集記事で、理事長、副理事長、常任理事による「厳しい業界の現状」と題した座談会記事が載っている。横行するダンピングをどうすれば抑えられるかについて話し合っている。「協会」という組織の力で何と

か阻止できないのか」、「行政の処理計画で廃棄物の量は予測できる訳だから、行政指導で業者を増やさないようにすべき」とか、組織化途中での真剣な議論が交わされている。また一方では、身に覚えの無い不法投棄事件で業界のイメージを悪く思われていることへの悔しさ等、行間に、業界としての近代化への脱皮、組織としての市民権を得ることへの並々ならぬ決意が垣間見られる。

第100号に移る。時代は飛んで創刊号から16年後の平成10年12月発行だ。前年6月には、廃棄物処理法が、最終処分場の逼迫等近時の産業廃棄物を取り巻く諸課題を踏まえ、廃棄物の減量化・リサイクルの推進、施設の設置手続きの見直し、産業廃棄物管理票制度、不法投棄対策等の総合的な対策を講ずるために改正されている。前年の法改正を受け、この月からマニフェストの適用範囲が全ての産業廃棄物となっている。また、この年には「家電リサイクル法」が施行されている。機関誌の目次を見てみると、現在の構成の原形がすでに出来上がっている。

巻頭言では、副会長・広報委員長の原山氏が、「会報は、『協会の窓』として会員の視線を絶えず意識するものでなければならない」との認識の下、「会員の増強」、「行政・市民社会の信頼確保」といった直面する課題を重点的に取り上げてきたと語っている。最後に、「今後はこれまでの『市場の目』から『社会の目』に視点を変えて編集に取り組んでいくことを決意している。

次は第200号だ。第100号から8年と少し後の平成19年4月発行だ。この時期には、平成16年、17年、18年と毎年、廃棄物処理法が改正されている。一方この時期は、容器包装リサイクル法に始まり、家電リサイクル法、建設リサイクル法、食品リサイクル法、自動車リサイクル法等個別物品の特性に応じた、所謂個別リサイクル法が出揃った時期である。

原山名誉会長の「第200号に寄せて」を拝読すると、『機関誌を発行し、権利能力と対外的信用力を備えること』が、行政サイドの「社団法人化」認定条件の大きな要因になっていたことがわかる。まさに、前述した「会報は、『協会の窓』」だった訳である。最後に、「広報委員の方々は、今後も世に問う先駆者の如くに『凜』とした生き方を持ってもらいたい」と語っている。

平成27年8月、いよいよ第300号の発行だ。第200号発行から8年目だ。

昨年、お蔭様で当協会は法人化30周年を迎えることができた。当協会の、この30余年は、これまで述べてきたように、多くの先輩たちが、いつの時代も山積する課題に対し、行政や関係団体等としっかりと連携し、誠心誠意地道に築きあげてきた努力の歴史そのものに他ならない。本稿寄稿の場を借り、改めて感謝の意を表したい。

第200号と第300号の丁度真ん中には、東日本大震災が発生し、人的にも物的にも未曾有の損害をもたらした。当協会も微力ながら、災害廃棄物の処理を通じて幾ばくかの貢献はできたものと思っている。

身边な「ヒヤリ・ハット」事例

Part 89

	何処で	何をしている時	何がどうした	改善すべき事項
1	一般道路で	交差点走行中	交差点で左折する為、徐行しながら少し曲がり始めた所で、自転車が左側から突入ってきて前をスレスレで通り過ぎて行き、接触しそうになった。	交差点では、いつでも止まるができるように、徐行運転をし、危険を回避する。
2	一般道路で	交差点走行中	左折時にミラーで目視したが、急に人が出てきて巻き込みそうになった。	ミラーで目視の後、死角にも注意し、一呼吸おいてから左折をする。
3	一般道路で	走行中	合流してきた車が安全確認不足の為、接触しそうになった。	予想運転を心掛けて、相手を先に行かせるような運転を心掛ける。
4	一般道路で	雨天走行時	雨天走行時、対向車の大型トラックがすれ違う際、大量の水しぶきが飛んできて、一瞬前が見えなくなり、前の車と接触しそうになった。	雨天時は車間距離をとり、特に対向車の大型車とすれ違う際は、減速するぐらいの気持ちを心掛ける。
5	一般道路で	発進時	大雨の日、坂道で発進しようとしたらタイヤが空回りし、スリップしそうになった。	雨が降ってる日は、ゆっくりとアクセルを踏み、スリップしないようにする。
6	高速道路で	料金所通過中	E T C 料金所で前の車が止まってしまったので、前車が急ブレーキを踏み、追突しそうになった。	E T C 料金所に入る際は、前車との車間距離を空け、ゆっくり走行する。
7	現場で	コンテナ作業中	現場でコンテナ交換時、空コンテナを降ろし中に現場作業員が近づいてきて接触しそうになった。	コンテナ交換時は、周囲の動きに注意する。
8	現場で	バック走行中	警備の誘導に従いバックしていたら、左ミラーを見ると障害物に当たりそうになっていた。	誘導に頼らず、自分で降車するなどし、目視確認をする。

「ヒヤリ・ハット」の事例がございましたら、協会までお寄せ下さい。

さて、我々の業務推進のバイブルでもある廃棄物処理法が改正の時期にきている。これまでの数次の改正の中で、規制の強化がさらに進められてきた一方、優良処理業者の育成への取組みも進められてきた。当協会としても、法改正に向け、会員企業の事業展開・経営環境の改善に資することを念頭に、廃棄物処理法の許可制度等に係る必要な要望を上げているところである。また、各都道府県協会で組織する全国産業廃棄物連合会では、まさに先人達が夢見た産業廃棄物処理業の振興を法制化するための業法の制定向けた動きが活発化しつつある。この他にも、東京都と連携した、適正処理や資源循環の推進に向けた各種協力や東京都予算等に対する要望、首都直下型地震などに備えての東京都や23特別区などと連携したがれき等の災害廃棄物処理システムの構築、東京オリンピック・パラリンピック開催が5年後と間近に迫る中での、さらにその先をも展望した、「世界一の都市・東京」づくりに環境分野で手腕を發揮していくこと。さらに、将来にわたり協会の健全な財政運営を確保し、会員の増強や支出面での更なる効率化を推し進めていくこと等々、解決すべき現下の課題は目白押しである。

これまで先人達が幾多の困難を乗り越え、見事に克服してきたように、今を担う我々も少し時間がかかったとしても、一つひとつ目前の課題を解決していかなければならぬ義務がある。

創刊号発行当時は、会員も200余名と少なく財政的にも厳しい中、機関誌発行の是非について厳しい議論もある。

あったようだ。当時と今を比べると、隔世の感があると言えばそれに尽きるが、当時の協会の置かれた厳しい現実が伝わってくる。

今では、当協会も正会員・賛助会員合わせて600を超え、活動組織としても7つの委員会、3つの部が活発に活動している。また、国や東京都、関係団体等とも、各種会議や懇談等を通して連携・協力体制が機能している。機関誌発行についても、広報委員会という協会の活動組織として、乙顏委員長を中心、8名の編集委員で構成されている。今や、年間広報計画をきちんと立て、協会活動の速やかな報告を含め、国や東京都の行政情報の発信等、会員企業に協会という組織活動の全体像をできるだけわかりやすく伝える役割を担っている。機関誌を人に例えると32才だ。これからが働き盛りだ。

最後に、「不易流行」という言葉があるが、先人が悩み、もがいてきた「適正処理・資源循環」の推進というテーマはまさに、この言葉がよく似合う。「温故知新」という言葉もある。我々が今後解決していかなければならない課題に対しては、過去の会報誌を紐解いていくことで、解決の糸口が見えて来そうな気もある。

思えば、会報誌は「不易流行」と「温故知新」を確実に伝えていくことではないかと思う。

広報委員会の皆さんには、先人が命名した「会報は、『協会の窓』」としての目線・意識を忘ることなく、引き続き活躍されることを心より祈念して、第300号発行のお祝いとする。

就任ご挨拶

廃棄物の適正処理と持続可能な資源利用に向けて

東京都環境局資源循環推進部長

たに がみ ゆたか
谷 上 裕



貴協会並びに会員の皆様におかれましては、東京都の廃棄物行政にご協力をいただき、この場をお借りし厚く御礼を申し上げます。

7月16日付けで資源循環推進部長に就任いたしました谷上です。私は環境局の前身である清掃局時代から廃棄物行政に従事してまいりましたが、この度、再び廃棄物行政に携われる事をうれしく思い、一方で、その責任の重大さを痛感し身が引き締まる思いです。誌面をお借りして、一言ご挨拶を申し上げます。

貴協会、会員の皆様の長年のご尽力により、産業廃棄物の適正処理が進んできたことに感謝申し上げます。廃棄物処理法は、これまで数度にわ

たり改正され、排出事業者責任は一層強化されてきました。適正処理のためには、排出事業者が、自らが排出する産業廃棄物についての処理責任を一層認識し、適正処理のために優れた処理業者を選択することも重要と考えます。そのためには、適正処理や資源循環に積極的に取り組んでいる処理業者に対し、それらにかかる必要なコストを排出事業者がきちんと負担するということが必要です。東京都が、平成21年に全国に先駆けて開始した第三者評価制度は、優良な処理業者を認定して、適正処理を推進するとともに、排出事業者へのアピールにもなって、静脈ビジネスにおけるビジネスチャンスの拡大を目指すものです。制度の普及に

向けて、引き続き努力してまいります。

さて、都は、本年3月に、これから東京の資源循環施策に関する基本的考え方と推進に向けた主な取組を明らかにした、『東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針』を策定し、公表いたしました。その中で、“持続可能な資源利用”を実現するため、

「資源ロスの削減」、「エコマテリアルの利用の促進」、「廃棄物の循環利用のさらなる促進」の3つの柱を、優先的に取り組む必要がある課題として掲げました。今後、この課題の解決に向け、食品ロスの削減に向けた取組やレジ袋など使い捨て型のライフスタイルの見直し、再生砕石等の建設廃棄物の再利用促進、事業系廃棄物のさらなるリサイクルのルールづくりなどの様々な取組を進めてまいります。

そして、今年度、新たな東京都環境基本計画及び東京都廃棄物処理計画を策定いたします。都からの計画

改定の諮問を受け、現在、東京都環境審議会及び東京都廃棄物審議会において、審議いただいているところです。いよいよ5年後に迫った、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会と、それ以降も見据えて、「世界一の都市・東京」にふさわしいレガシーを残すべく、「持続可能な資源利用」に向けた更なる取組を進めてまいります。

これらの計画に基づく施策を具体化するためには、貴協会並びに会員の皆様のご協力が不可欠です。今後とも、貴協会と我々行政が一体となり、着実に施策を推進してまいりたいと考えております。更なるお力添えをお願いいたします。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様の益々の御発展と御活躍を祈念して、就任の挨拶とさせていただきます。

[26年度下期入会]

新入会員と協会役員との懇談会を開催

平成27年7月28日(火)11時より協会会議室において、新入会員と協会役員との懇談会を開催した。今回は26年10月から27年3月までの26年度下期に入会した8社を対象として開いたもので、このうち正会員3社、賛助会員3社の計6社が出席した。高橋会長の挨拶に続き、出席者自己紹介、横手事務局長による協会事業の説明の後、活発な意見交換が行われた。出席各社の概要は次のとおり。(取材 塩沢美樹)



前列左から西村氏、谷内氏、小尾氏、高橋会長、比嘉氏、大嶋氏、稻村氏、
後列左から乙顔副会長、伊藤常任理事、高田氏、山口氏、小林氏、碩常任理事、鈴木常任理事、五十嵐常任理事

<出席者(順不同・敬称略)>

●正会員

株光洲産業

出席者：営業部次長 小尾正則

所在地：川崎市高津区久地4-10-11

TEL 044-822-0795

URL : <http://www.koushuu-sangyou.com>

概要：川崎市に2カ所、横浜市に1カ所の中間処理場と安定型最終処分場(栃木県)を有する。建廃系の廃棄物を中心に、収集運搬から最終処分まで一貫して行っている。

株関商店

出席者：東京事業所 所長 稲村修一

所在地：(本社)埼玉県久喜市久喜中央1-5-32 ツジヤビル2F

(東京事業所) 東京都大田区京浜島2-14-9

TEL 03-3799-0608

URL : <http://www.rpf-seki.co.jp>

概要：リサイクルが困難な古紙・廃プラスチック類についてRPFの製造と操業の技術を確立し、平成9年に国内初の事業認定を受けた。原料収集から燃料の安定供給まで一貫した新エネルギー事業を展開している。

株エバーグリーンライン

出席者：代表取締役 比嘉良弘

専務取締役 山口甚一郎

営業部長 高田康宏

所在地：神奈川県川崎市川崎区貝塚1-1-5

TEL 044-221-6570

URL : <http://www.egl.jp>

概要：川崎の臨海部という恵まれた立地に中間処理施設を有し、廃プラスチック類をはじめ多様な品目を受入れ、素材ごとに高精度選別・破碎することで、100%再資源化を目指している。

●賛助会員

矢崎エナジーシステム(株)

出席者：主任 小林泰斗

主任 大嶋直樹

所在地：東京都大田区平和島6-1-1 TRCビル4F

TEL 03-3298-3130

URL : <https://www.yazaki-group.com>

概要：矢崎総業(株)より3年前に分社化。電線・空調や太陽熱といった環境システム機器・デジタコ及びタクシーメーター等の計装機器を事業の柱とする。協会会員に、各種計装機器や車載式積載重量計等の提案をしていきたい。

西尾レントオール(株)ニシオレンタカー東京

出席者：営業 西村悠佑

所在地：東京都江戸川区松本2-12-1

TEL 03-5663-2406

URL : <http://www.nishio-rentacar.com>

概要：西尾レントオール(株)は、建設機械からイベント機材まで取り扱う総合レンタル大手。ニシオレンタカーは各種トラック・冷凍車など業務用特殊車両を専門にレンタカー事業を展開している。パッカー車・アームロール車等、産廃関係の車種も豊富に保有している。

株フジテックス

出席者：環境事業部 部長 谷内岳史

所在地：東京都新宿区高田馬場1-25-30

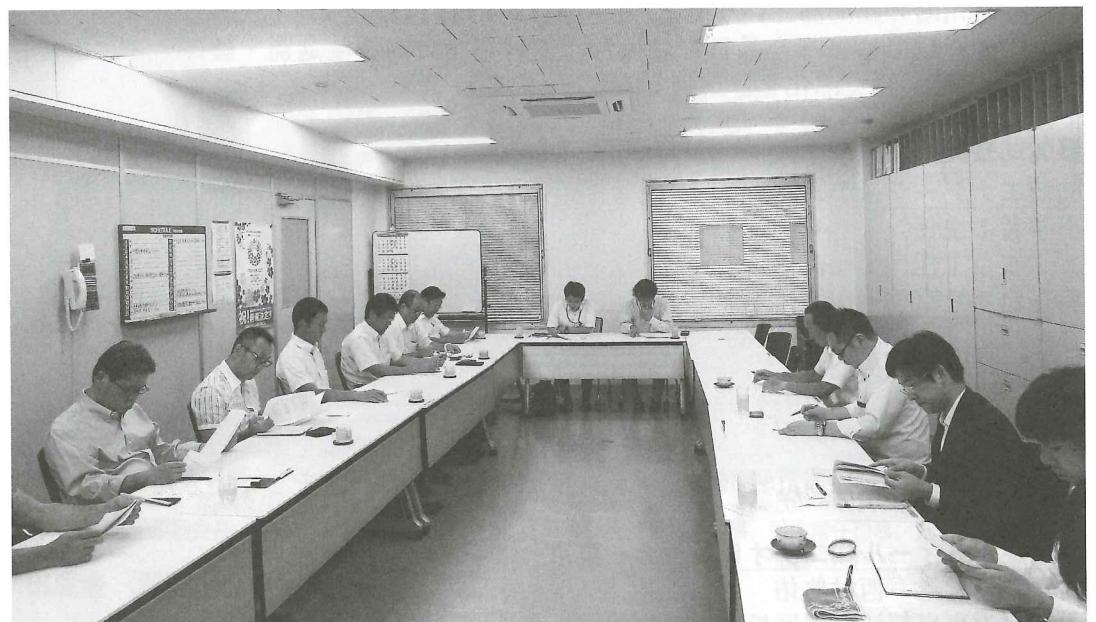
TEL 03-3207-5521

URL : <http://www.fjtex.co.jp>

概要：環境機器の総合商社。全国200社の取引メーカーから要望に応じた製品を選定し、導入からメンテナンス、修理にも対応。太陽光発電、再生可能エネルギー・プラントの企画・開発・販売も手掛けるので、協会会員への提案を行いたい。

〔中間処理委員会〈焼却分科会〉〕 「廃棄物処理施設の定期点検」について学ぶ

東京都産業廃棄物協会中間処理委員会焼却分科会（比留間久仁男リーダー）は、平成27年7月30日（木）、当協会会議室において、東京都環境局資源循環推進部産業廃棄物対策課須田邦義審査係長、同審査係松本圭一主任を招き、「廃棄物処理施設の定期点検」に係る注意事項等について勉強会を開催した。



勉強会の開催風景

勉強会には、中間処理委員会焼却分科会メンバーに加え中間処理委員会委員の参加もいただいた。

まず、定期検査制度創設の目的について説明があった。本制度創設までは、廃棄物処理施設については、許可を受けた後は当該許可の更新は不要であったことから、許可の要件とされている技術上の基準に適合しているかどうかについて都道府県知事が定期的に確認する制度がなかった。そのため、廃棄物処理施設の老

朽化等に伴って当該施設から生ずる生活環境保全上の支障の発生を未然防止又は拡大防止することができないおそれがあった。

そこで、平成22年5月に公布された「廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律（平成22年法律第34号）」において、設置時に告示及び縦覧等の手続きが必要な焼却施設や最終処分場等の廃棄物処理施設について設置の許可を受けた者は、当該施設について定期的に都

道府県知事の検査を受けなければならぬこととなったとのこと。



左から須田係長、松本主任

定期検査の対象となる廃棄物処理施設としては、①一般廃棄物の焼却施設、②一般廃棄物の最終処分場、③産業廃棄物の焼却施設、④廃石綿等又は石綿含有産業廃棄物の溶融施設、⑤廃ポリ塩化ビフェニル等又はポリ塩化ビフェニル処理物の分解施設及びポリ塩化ビフェニル汚染物又はポリ塩化ビフェニル処理物の洗浄施設又は分離施設、⑥産業廃棄物の最終処分場がある。

定期検査では、「構造基準」に適合しているかどうかについて検査し、検査頻度は使用前検査又は直近の定期検査を受けた日のいずれか遅い日から5年3月以内に実施することになっている。

定期検査の実施では、設置許可申請時に提出した書類、図面等と実際の廃棄物処理施設の構造に相違がないかを確認するとともに、技術管理者等当該施設について十分な知識を有する者の立会い及び説明を求める等により、技術上の基準の適合の可否を確認することになる。

最後に、定期検査後の措置として、定期検査を行ったときは、その結果を書面で通知することとしている。なお、検査を行った施設が産業廃棄物処理施設である場合にあっては、規則で定める様式により、「定期検査の結果」欄に、定期検査を行った時点及び範囲の限りにおいて、構造基準に適合しているかどうか、検査の際に措置すべき事項があった場合にあっては当該事項その他の定期検査の結果に関する事項を記載することになっている。検査結果の通知の際に措置すべき事項等を指示した場合、又は必要に応じて別途改善指示書による行政指導等を実施した場合には、設置者に具体的な改善方法、改善時期等を記載させた改善計画書の提出を求めるとしている。その後、都道府県知事は、報告徴収等により改善計画の実施状況を把握するとともに、改善措置が完了したことを必ず確認することになる。

以上、廃棄物処理施設の定期点検の流れについて概要を報告したが、本定期検査を円滑に進めるためには、施設設置者が検査のための申請書を都道府県知事に提出する際、受検期限の前に十分な時間的余裕をもって申請を行い、かつ、検査の対象となる施設の許可に関する情報を施設管理者と行政が十分共有していくことが肝要であると思えた。

（事務局長 横手 浩次）



女性部だより



「委託契約書」をテーマに部内勉強会を開催

I. 「電子委託契約」について

(株)イーリバースドットコム

営業部 関東甲信越エリア マネージャー 木村 仁秀 氏



II. 「知っておきたい契約書作成と印紙税のポイント」

女性部リーガルアドバイザー

芝田稔秋法律事務所 弁護士 芝田 麻里 氏



7月16日(木)に部内勉強会が行われました。まず、システム会社の(株)イーリバースドットコム 木村仁秀氏を講師にお呼びして、「電子委託契約書」について説明していただきました。1998年に電子帳簿保存法、2001年電子署名法、2005年にe文書法が制定され、環境省令でも廃掃法に定められた処理委託契約書の「書面」による締結について、従来の紙による作成・保存に加え、電磁的保存・作成が認められました。

同社の製品は契約書作成から保管までのやり取りがWeb上で管理できるというシステムで、メリットとしては人件費など経費の削減が期待され、原本郵送のやり取りなどで生じるタイムロスを短縮できることです。また、電子マニフェス

ト連動機能を備えており、契約内容の運搬経路や許可証情報などが電子マニフェストに連動するため、コンプライアンスがより強化される仕組みとなっています。こうしたシステムを利用するうえで懸念されるのが昨今問題となっているセキュリティ対策ですが、高レベルの管理を行っているため、安心して利用できることです。

講義後、時間内に収まりきらないほど質問が飛び交い、注目度の高いことがうかがえました。

次に、女性部リーガルアドバイザーの芝田麻里弁護士から、「知っておきたい契約書作成と印紙税のポイント」について講義がありました。委託基準違反となるない為の契約書記載事項の根拠となる

法令・省令のまとめや、公益社団法人全国産業廃棄物連合会作成の契約書標準様式を事例に、廃掃法が要求している記載事項や、不公平とならない契約のために最低限必要な記載内容について、丁寧に説明をしていただきました。また、印紙税については基本的な内容から分かりやすく説明していただきました。

質問の時間では、契約を締結する上で

排出事業者との折衝で困っていることや、不動産証券化やコンサル会社の介入など排出事業者の変化により契約形態が複雑化している中、各社の抱える悩みなどを交えた白熱したものとなりました。いずれも実務において大変有用な内容となり、このような勉強会を再度開催して欲しい、という声が多く上がっていました。

(株)都市環境エンジニアリング 赤井 結子 記)

女性部のホームページをリニューアルしました！「e-lady21.tokyo」

◎新入会員紹介◎

ひよし (株)日美産業

代表取締役 山本 隆

産業廃棄物収集・運搬業（積替え保管を除く）

〔燃え殻、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類〕 *東京都知事許可

〒296-0232 千葉県鴨川市平塚2717

☎04 (7098) 0641

(株)トワード

代表取締役 友田 健治

賛助会員 一般貨物自動車運送業、情報システム開発販売 等

(本 社) 〒842-0104 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津166-13

☎0952 (52) 8300

(東京支店) 〒105-0014 東京都港区芝2-3-12 芝シムラビル7階

☎03 (5484) 6410



中間処理委員会（碩委員長）

平成27年7月3日(金)15時から、9名の委員によって開催した。

事務局から、8月25日(火)開催予定の東京都との「適正処理懇談会」での質疑事項(案)及び9月実施予定の「平成28年度東京都予算等に対する要望(案)」について説明があり、言い回しや内容等について、熱心な討議が行われた。

その後、破碎・圧縮分科会(山本リーダー)の活動報告があった。

今後の活動として、破碎・圧縮分科会は、8月5日(水)中間処理施設見学研修会を予定していること、また、焼却分科会は、7月30日(木)東京都担当者を招き「焼却炉点検手続き」等について勉強会を予定しており、分科会メンバーに加え、中間処理委員会等広く声をかけていくことを確認した。

次回は、平成27年9月24日(木)15時から開催する。

医療廃棄物委員会（五十嵐委員長）

平成27年7月14日(月)15時から、11名の委員により開催した。

医療廃棄物合同懇談会を9月11日(金)に神奈川県で開催することに決まった。今回は東京・神奈川・静岡に加え、千葉・埼玉の協会員が参加。懇談会のテーマを7月中に神奈川へ提出する。

排出事業者(医療関係機関)向けセミナーを11月20日(金)に開催予定とし、メインテーマを「排出事業者による医療廃棄物処理のポイント」に決定した。支援要請を行った。

次回の委員会は平成27年8月26日(水)15時から開催する。

青年部（相川部長）

平成27年7月15日(水)15時より、12名の幹事により幹事会を開催した。

まず、総務委員会より6月分の収支報告があった。続いて研修委員会からは、9月に開催される研修会について詳細に報告され、これについて協議がおこなわれた。また、10月の国内施設見学研修事業の計画説明があった。コミュニケーション委員会からは、8月末のレクリエーションやその他行事の情報提供、11月に開催される神奈川県青年部との交流会についての報告があった。最後に、全産廃連青年部第15回通常総会における担当の確認が行われた。

次回の幹事会は、8月19日(水)15時より開催する。

法制度検討委員会（篠原委員長）

平成27年7月27日(月)15時30分より、8名の委員とオブザーバーとして弁護士の芝田麻里氏の参加により開催した。

まず、第2期テーマの一つである「繁忙期における再委託の条件付き緩和のあり方」について、6月24日(木)東京都と意見交換を行ったことが報告された。意見交換では、「再委託は排出事業者があらかじめ書面により承諾をしている場合を除き、禁止されており、排出事業者は、処理業者の能力をそれぞれ確認した上で、必要な処理を委託契約どおりに適正に行う能力を持った業者と直接契約を結ぶべきである」ことの共通認識の下、「排出事業者の書面での同意といった施行令で定める再委託基準を満たしている場合、その他施行規則で定める場合には、再委託を可能としている」ことを踏まえ、繁忙期における再委託の考え方について、貴重な意見交換を行うことができたとのことであった。

次に、「支払い業務の法制度化」について高橋委員より発表があった。次回の委員会で、支払いに関するトラブル事項について意見交換を行い、問題点と対応策を話し合うこととなった。

引き続き、「マニフェストに絡む現場の問題点討議」について検討に入った。次回の委員会で、各協会等が発行しているQ&A集を基に討議を進め、東産協としてのQ&A集を作成していくことになった。

最後に、前回の委員会で検討した「廃棄物処理法見直しに関する意見」について、7月1日(水)に全産廃連へ提出した旨の報告が事務局長よりあった。

なお、次回委員会は9月10日(木)15時より協会会議室にて開催する。

故原山名誉会長を悼む

去る7月26日、当協会名譽会長の原山進氏が逝去されました。

原山氏が、初代会報編集委員長として創刊に尽力した本誌『とうきょうさんぱい』は発刊300号を迎え、この記念すべき節目に寄せて、創刊当時から

そのはず、氏は、東京地方検察庁事務官を経て、同盟通信社に記者として入社、情報部長まで歴任した経験をもつ方でした。昭和49年、廃棄物処理業界に飛び込んだ原山氏は、当協会(当時は任意団体)の創立に奔走し、昭和53年から協会役員を

300号を迎え、この記念すべ

き節目に寄せて、創刊当時から

の歴史を振り返ったばかりのこ

とであります。

原山氏は、協会創成期から平

成18年に会長を退くまで、永年

に亘り当協会の発展に貢献して

されました。私が当協会役員

として原山氏と共に仕事をした

のは平成16年からであります

が、温厚誠実な人柄、見識の広さに

魅せられたものでした。それも

として原山氏と共に仕事をした

のは平成16年からであります

が、温厚誠実な人柄、見識の広さに

魅せられたものでした。それも

そのはず、氏は、東京地方検察庁事務官を経て、同盟通信社に記者として入社、情報部長まで歴任した経験をもつ方でした。昭和49年、廃棄物処理業界に飛び込んだ原山氏は、当協会(当時は任意団体)の創立に奔走し、昭和53年から協会役員を歴任、平成12年には会長に就任されました。女性委員会(現女性部)の設置を提案されたのも原山氏でありました。今日の業界の姿があるのは氏の功績に負うところ大であります。

(会長 高橋俊美)





初期の六大前方後円墳の謎

初代大王たちの墓 弥生時代の終わりの頃、奈良盆地東南部に出現した列島最大のムラ纏向の地に、日本最古の前方後円墳とされる箸墓古墳（280石）が築造され、それをもって古墳時代の始まりとされている。女王・卑弥呼の墓であるかどうか注目を集めているが、同じ纏向古墳群にある、箸墓より少し前に築造された定型化前の前方後円形墳丘墓も墳長80～100メートルと当時最大級のもので、初期ヤマト王権の王たちの墓と考えられている。80石程度の墳丘墓から200石を超える巨大古墳へと移行することは、ヤマト王権が飛躍的に伸展し、列島のかなり広い範囲からなる広域連合の盟主になったことを意味する。このため、卑弥呼の墓であるかどうかは別にして、箸墓が日本最初の大王墓とされている。

ところで、最初の巨大大王墓（200メートル以上）箸墓のある纏向古墳群（箸中古墳群ともいう）の北隣りの柳本古墳群（奈良県天理市）には、崇神天皇陵（行燈山〔あんどんやま〕古墳；242メートル）、景行天皇陵（渋谷向山古墳；310メートル）といった大王墓がある。崇神〔すじん〕は第10代、景行は第12代天皇で、特に崇神は實在天皇の初代と言われているが、これらの被葬者についてあまり疑問視されていない。

また、さらに北にある大和〔おおやまと〕古墳群（天理市）には西殿塚古墳（234石）という大王墓があり、考古学的には箸墓の次に古い第2代大王墓とされている。ところが、宮内庁は被葬者を200年も後の6世紀前半の第26代繼体天皇の皇后・手白香皇女〔たしらかのひめみこ〕としている。あり得ない話だ。

まだある！初期の大王墓 ところで、さらに纏向から3～4キロ南に離れたところにある鳥見〔とび〕山古墳群（桜井市）にも、古い時期の巨大古墳が二つある。外山〔とび〕茶臼山古墳（208石）とメスリ山古墳（250石）で、二つはかなり離れて位置している。巨大古墳であるにもかかわらず、ともに陵墓としての伝承がないため宮内庁の管理下に置かれてはいない。

このため、この二つは発掘調査などが可能だ。外山茶臼山古墳（桜井茶臼山古墳ともいう）は、JR・近鉄桜井駅から1キロ程のところの市街地にある。平成21年の10月新聞各紙の一面に、全面を鮮やかな朱に塗られた豪壮な竪穴式石室の写真が掲載されたことがあった。まさにこれが古代天皇・大王の墓だというものだった。出土した鏡の種類は13種、枚数は81面といずれも国内最多であり、大王墓を疑う余地はなさそうだ。

桜井駅から南に約2キロのメスリ山古墳は、何度も発掘調査が実施され、後円部の墳頂部分に方形の壇が設けられている。壇の周りを囲む200本を超える大型円筒埴輪が確認されており、その復元図は教科書などにもよく出てくる、全国で前例のない素晴らしいものとされている。これも大王墓として文句のないものだ。さらに、方形壇の下にある二つの竪穴式石室からは、膨大な量の武器類が発掘されている。これら二つの大王墓が、なぜ古事記や日本書紀などに出てこないか？これが謎なのだ。

六大前方後円墳は何を語る？ 北から大和古墳群、柳本古墳群、纏向古墳群、

少し離れた鳥見古墳群は、いずれも本来の「やまと」の地域であり、そこにある6つの古い巨大前方後円墳（図：「邪馬台国からヤマト王権へ」82頁）、西殿塚、行燈山、渋谷向山、箸墓、外山茶臼山、メスリ山は、いずれも大王墓に間違いないく、しかも築造時期がうまく連続しているようだ。

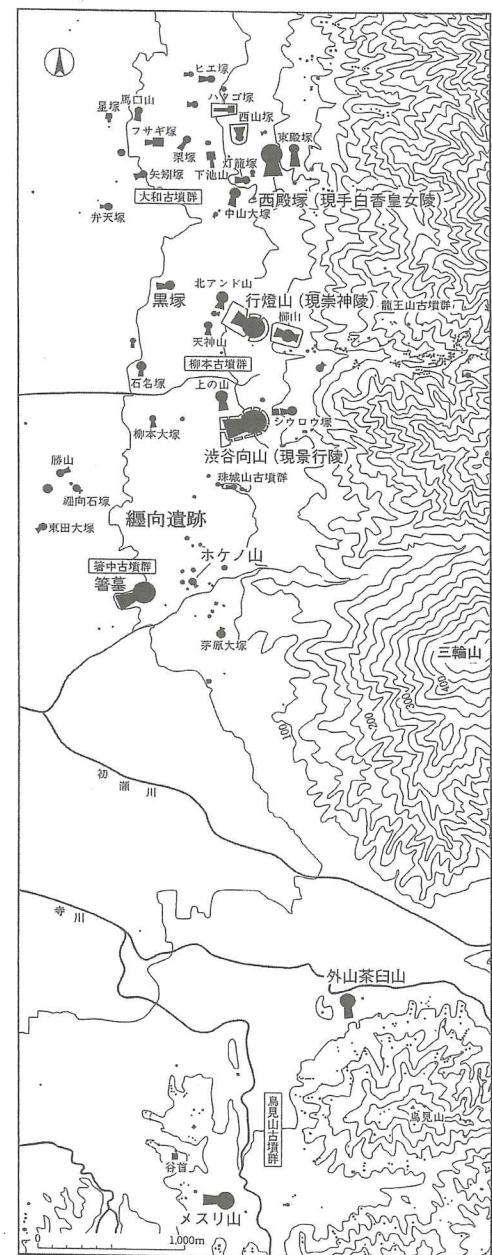
専門家によれば、出土している土器や埴輪の型式、一部であるが副葬品、墳丘の形態などから、3世紀半ばから約100年の間に、①箸墓、②西殿塚、③外山茶臼山、④メスリ山、⑤行燈山、⑥渋谷向山の順にある程度の年代差をもって築造されているという。これを、古墳群としてみると、纏向 ⇒ 大和 ⇒ 鳥見 ⇒ 柳本と移動していることがわかる。なぜ移動するのか？古墳群ごとに地域集団があり、これらが連合してヤマトの王権を築き、共立された王の地位はこれらの地域集団の間を移動していたものと考えられている。日本人の好きな？いわゆる持ち回りである。連合組織を平和的に維持していく日本古来の知恵に、なるほどと思われる。こうして、大和川の流域である大和と河内を勢力範囲としたと考えられるヤマト王権は、本来の「やまと」（奈良盆地東南部）の複数集団からなるヤマト中枢が霸権を確立していたと白石太一郎はいう。

一方、初代から第12代景行（渋谷向山古墳）まで、記紀による皇統譜では12人の天皇がいたのだが、対応関係はどうなっているのか。また、初期大王墓は持ち回りを想定させるが、皇統譜の万世一系は事実を反映しているのか。實在視される最古の天皇は10代崇神だが、崇神天皇陵は5番目、6番目は12代景行で、その間の11代垂仁の墓は「やまと」の地域になぜないのか。10代崇神の前の大王墓は4つあるが、箸墓は別にしても、西殿塚、

外山茶臼山、メスリ山は誰の墓か？謎を追う旅は続く。
(古川 芳久)

*『天皇陵の謎』矢澤高太郎(2011年文春新書)

*『邪馬台国からヤマト王権へ』橋本・白石・坂井(2014年奈良大ブックレット)





ITU(国際トライアスロン連合)が、各国の代表選手を招き、年に1回ロング・ディスタンストライアスロン世界選手権を開催しています。この競技は、①スイム 4,000m、②バイク 120km、③ラン 30kmを①～③の順で連続して行うものです。オリンピックの約3倍の距離になります。

TTT会としては、2011年世界選手権のアメリカ大会が初めての出場で、濱松、森の2名が参加し、その後は、2012年スペイン大会、2013年フランス大会、2014年中国大会に参加してきました。そして、今年2015年の大会は、6月27日、寒さの残る初夏のスウェーデン。スカンジナビア半島の南中央に位置するムータラという街で、豊かな自然と湖、運河と歴史ある街並み、気候は春の札幌という感じでした。

●格安サイトのネット手配で現地移動

物価が高い国のために、少しでも安く行くために、日本選手団のツアーには参加せず、格安サイトを活用して全て個人手配としました。その為、移動中や現地滞在中には、いろいろと予期せぬピンチや現地の人との出会いがありました。バイクなど大きな荷物と共に移動し、ローカル鉄道を乗り換えるながらの旅は、学生時代を思い出すアドベンチャー気分。席に座

れない場面もありましたが、車窓からは緑と湖に満たされた北欧の景色が続き癒されます。白夜の季節で、夜になっても明るいので、不思議な安心感があり、人は優しく、街も静かでした。

現地に着くと気温は低く、大会開催の湖の水温も事前情報より更に低く、寒さ対策に思考錯誤。一番の不安は水温の低い湖でのスイム。14℃前後の為、未経験ゾーンでのロングスイム。ということで、一緒に個人手配した仲間と前日に大会会場で試泳することにしました。

●低水温対策の試泳

水温14度で、長時間泳ぐのは初めてのこと。試泳最初の5分くらいは心拍が上がり、手足も痺れ感有り。焦ると過呼吸に成りかねないので、気持ちを落ちさせながらも、やや早いペースで泳いでいるうちに体が慣れてきて、結構問題なく行けそうな感じ。10分ほど泳いだ所で復路に向かい、スイムフィニッシュの位置確認をしながら試泳は終了。同時にこれなら4,000mは行けそうと不安は解消。復路の際に並んで泳いでいたチームUSAと会話になり、「調子はどうだ?」「問題無いね!」などとお互いに余裕を見せていたが、会話している間、日陰で冷たい風にさらされて冷えた体はブルブルと震えていました。

結果的に大会当日は低水温、低気温の為、ITU規定に従い、スイム4,000mが1,500mへと大幅に短縮されました。

●前夜際

各国のナショナルチームが旗と共に国別のパレード。写真撮影しながら、街中を歩き広場へ。主催者、開催地関係者のみなさんからのメッセージ、そして大会恒例のパスタパーティー。その名の通り、パスタのみ。4種類のソースをお好みで

かけて、運河沿いのオープンスペースで食べ、後は当日に備えて寝るだけ。

●大会当日スタート前の準備

朝起きたら天気が良さそう。気温も前日より上がりそう。急遽、寒さ対策で用意していたものから、セッティングを変更。バイクピットで準備していると、近藤真彦さん(マッチさん)とUSEN会長の宇野さんが登場。

ちなみに今回のレースナンバーは、私が1194、マッチさんが1195、宇野さんが1196で並んでいました。芸能界、実業界の著名な方の近くで気持ちはミーハーになりましたが、そこは紳士に。お互いにレースに集中できるよう、一般人の私は何事もないかのごとく普通に振る舞いました。

そんな時、私のタイヤに小さなピンホール的な傷を発見。応急手当でタイヤにテープ貼り。その際、マッチさんから「何してるの?」と声掛けてもらって、金八先生を観ていた同世代の私は、いい年してちょっと嬉しくなりました。同じエイジカテゴリーとして少し会話して記念撮影。珍しいことに、私のバイク(20年以上前の旧式バイク)以外は、日本人の同カテゴリー全員が、サーベロP5という最新の高級車。そのコントラストは見事でした。

●いよいよ本番

スイムスタート地点まで泳いでフローティング。スタートラインの外側前方に位置取りして、待ち時間中に体が冷えないよう激しく立ち泳ぎ。

スタートの合図とともに、長い一日の始まり。前へ前へと混雑するスタートのバトルは上手く避けられたものの、混んでいたので右に左に避けながらの往路。低水温対策はバッチリしていたので、何も問題なし。できれば、4,000m泳ぎたかった。スイムは26分。しかし、トランジット(スイム後の着替えなど)に6分もかかってしまった。理由は書けないのをご想像にお任せします。

問題はバイク。今年も抜かれ、抜かれ、抜かれました。解ってるけど、バイクは抜かれる。抜かれ続けているとメンタル

面でやられる、焦るの連続。平均速度は30km/hちょっと。ゆるい坂の直線が続くコース。後半に風が出て、登りも低い姿勢で漕ぎ続けていました。

ランは、スタート直後に公園のトイレ待ちで数分かかってしまったが、それ以外は特に問題なし。もう少し早く走りたかったけど、2週間前のロング大会での疲労が残っていることを考えれば、よくがんばりました。結果は、50～54才男子のカテゴリーで59位(76人中)、日本人5人中では2位。

フィニッシュ後、ゲート前で一礼をして、全ては終了。他国の選手は一礼することは無く、日本人独特の習慣です。礼に始まり、礼に終わる風土は大切にしたい。その後、自分の荷物を引き取る列に並んでいると、スウェーデンの選手から、ナショナルウェア交換の誘いがあり、交換したウェアと一緒に記念写真。思い出の一枚です。

●大会後の夜

翌朝は早朝の電車で帰路に向かうので、その日の内に、後片付け、掃除、家賃の支払いなど済まさねばならず、楽しみにしていたアワードパーティーには間に合わず、約束していた他国の選手にも会えず仕舞いでした。そんな中、宿のオーナーから「地元サッカークラブのパーティーに遊びに来い」と招待され、疲労した体でしたが個人手配の仲間5人で向かいました。お酒をご馳走になり、地元の若者に誘われ、ダンスパーティーで踊ったり、何故か相撲ダンスが始まりと、特別な楽しいスウェーデンの最後の夜になりました。

今回も素敵なかつと再会し、佳き出会いがあり、ITUでなければ経験できないこと、気付けないことがあって、無理してでも来て良かったと思い、50才過ぎても、まだまだ伸びしろはあるはずだと今後の自分に誓った大会でした。

大会ライブ映像サイト

<http://livestream.com/accounts/9956927/events/4156188/videos/91476490?t=1437149476333>

(株)ハチオウ 森 記)

会員情報

〈代表者・名称・住所等変更のお知らせ〉

- ・掲載は届出順
- ・社名下のカッコ内は会員番号

(株)東立テクノクラシー 東京支店

(賛No.229) 【旧住所】〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-20-9
O・Sサンプラザビル2階

【旧電話番号】03-5927-9810

【旧FAX番号】03-5927-9820



【新住所】〒108-0073 東京都港区三田3-1-11

エック三田ビル8階

【新電話番号】03-6809-5670

【新FAX番号】03-6809-5676

(株)東京パワーテクノロジー

(No.4039) 【旧代表者名】代表取締役社長 角江 俊昭



【新代表者名】代表取締役社長 原 英雄

(株)アイエフ物流サービス

(No.1181) 【旧住所】〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-8-2



【新住所】〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-19-1

SBSサポートロジ(株)

(No.3198) 【新社名】SBS即配サポート株

* SBS即配(株)との合併による商号変更

ティー・ビー・ロジスティックス(株)

(No.4039) 【旧代表者名】代表取締役社長 小澤 勝雄



【新代表者名】代表取締役社長 津田 一正

(株)タイセイリサイクル

(No.4087) 【旧代表者名】代表取締役 千田 雅徳



【新代表者名】代表取締役 千田 英浩

杉村運輸(株) 関東支店

(No.4146) 【旧代表者名】代表取締役社長 平山 賢



【新代表者名】代表取締役社長 野瀬 光彦

～協会の主な今後の日程～

(平成27年8月1日現在)

月	日	曜日	行 事 予 定	備 考
8	3	月	関プロ青年部 幹事会 13:00 ~ 15:00	協会会議室
	4	火	一都三県建設混合廃棄物意見交換会・幹事会 15:00 ~	協会会議室
	5	水	中間処理委員会 破碎・圧縮分科会 13:30 ~	高俊興業㈱・㈱アルフォ施設
	7	金	広報委員会 10:00 ~	協会会議室
	18	火	建設廃棄物委員会 15:30 ~	協会会議室
	19	水	女性部 幹事会 16:00 ~	協会会議室
	25	火	「平成27年度第1回適正処理懇談会」	
	26	水	医療廃棄物委員会 15:00 ~	協会会議室
	29	土	青年部 環境教育「東京都内で出来る自然体験」 女性部 関東地域協議会女性部会 部長会議	青梅市
9	3	木	収集運搬委員会 15:30 ~	協会会議室
	4	金	多摩支部 処理施設見学研修会	都築鋼産(株)館林工場
	5	土	↓	
	8	火	政党要望ヒアリング	都議会議会棟
	9	水	広報委員会 10:00 ~	協会会議室
	10	木	常任理事会 13:30 ~ / 第21回理事会 14:30 ~	協会会議室
	11	金	法制度検討委員会 15:00 ~	協会会議室
	14	月	医療廃棄物合同懇談会 13:30 ~ (幹事:神奈川県協会)	横浜情報文化センター
	15	火	<協会・全産廃連共催> 産業廃棄物処理実務者研修会(基礎コース) 10:00 ~	フォーラムミカサエコ(内神田)
	16	水	安全衛生推進委員会 15:00 ~	協会会議室
	17	木	青年部 幹事会 12:00 ~ / NEWS5・研修会 15:00 ~	協会会議室/ハロー貸会議室淡路町
	24	木	(女性部・予定日)	協会会議室
			中間処理委員会 15:00 ~	協会会議室

表紙の言葉

●今月の写真: ギンガメアジ(銀紙鰈) [学名: Caranx sexfasciatus 英名: Bigeye trevally] ●分布: インド洋・太平洋の熱帯・亜熱帯海域に分布する大型のアジ ●体長: 80cm~90cm ●撮影者: 阿部 秀行 氏 ●撮影地: パラオ(ブルーコーナー)・水深: 20m

●撮影者コメント: 漢字名は、銀色の体表が銀紙を張ったように見えることに由来し、学名は幼魚期の横縞模様が6本あることに由来し、英名は大型鰈類の中でも特に目が大きいことに由来しているそうです。ギンガメアジは群れで泳いでおり、たまにトルネード(渦巻き)状態にもなり、海中では壮観な景色となります。写真は群れの中に突っ込んで行って撮った写真です。迫力ある写真だと思いませんか?

「とうきょうさんぱい」第300号を記念して、我々の業界がますます発展するためには、協会会員が全員で協力し、突進することが重要と考え、この写真を選びました。



税務相談



梅澤 隆
顧問 公認会計士

税務相談

外貨預金と外貨建て取引

質問 外貨預金の取り扱いを教えて下さい。

①現在、外貨預金としてドル普通預金をA銀行にもっています。

その外貨預金は普通預金ですが、利率のいい外貨定期預金にした場合はどうなりますか。

②A銀行からB銀行にドル預金のまま預け替えした場合はどうなりますか。

③ドル預金からユーロ建て預金やオーストラリア・ドル建て預金に振り替えた場合はどうなりますか。

④先物為替予約をした場合の取り扱いを教えて下さい。

回答

外貨預金とは、ドルやユーロなどの外国通貨で行う預金です。円貨から外貨、また反対に外貨から円貨への変更は外貨取引となります。

税法での外貨建取引とは一般的な外貨取引より範囲はせまく、「外貨で支払われる資産の販売及び購入、役務の提供、金銭の貸付及び借入、剰余金の配当などの取引」をいいます。

したがって、債権債務の金額が外国通貨で表示されている場合でも、その支払が本邦通貨により行われる場合は外貨建取引には該当しません。

さて、質問の事例の場合、ドル預金を普通預金口座から定期預金口座への振替は所得税法施行令第167条の6②の同一の金融機関に同一の外国通貨で行われる預金の預け入れに該当し、為替差損益を認識する必要はありません。

次にA銀行からB銀行に口座が変わった場合は、施行令第167条の6②には当てはまりません。

しかし、国税質疑応答集事例38によれば、①同一の金融機関に②同一の外国通貨で③継続して預け入れる場合の預貯金の預入については、外貨建取引に該当しないこと

とされています。

したがって、他の金融機関への預け替えといっても、同一通貨である事は変わりないので、為替差損益の認識は必要はありません。実務上は外貨建取引に当たらない取り扱いとなっています。

次に別の通貨である、ユーロやオーストラリア・ドルに振り替えた場合は、同一通貨ではありませんから、為替差損益の認識をしなければなりません。

また、先物為替予約とは、外貨建取引に伴って支払い、又は受け取る外国通貨の金額の円換算額を確定させる先物外国為替取引に係わる契約をいいます。その契約の締結の日に円換算額を確定させた旨及び先物為替契約等の明細等を帳簿書類に記載しなければなりません。

したがって、予約締結の日に円貨が確定し、為替差損益が認識されることになります。

質問 外貨建取引の換算

当社が外国との取引で外貨建取引を行った場合、どの様な会計処理をしなければなりませんか。また、期末においての換算についても教えて下さい。

回答

会社が外貨建取引を行った場合には、その外貨建取引を行った時の外国為替の売買相場により円換算します。

なお、先物外国為替予約契約により外国通貨の円換算額を確定させた場合は、その確定させた円換算額をもって外貨建資産又は外貨建負債の円換算額となります。

外貨建の資産・負債が決済されていれば、そこで、会計処理がなされます。しかし、期末まで決済がなされず、外貨建のままの場合、期末の換算が残っています。

<期末換算>

期末の換算方法には、以下の方法があります。

発生時換算法 ⇒ 外貨建資産等の基因となった外貨建取引の金額の円換算に用いた外国為替の売買相場により換算した金額をもって期末の円換算額とする方法

期末時換算法 ⇒ 期末時における外国為替の売買相場により換算した金額をもって期末の円換算額とする方法

例えば、取引のあった日（1月10日）のドルの相場が1ドル100円、期末（3月31日）のドルの相場が1ドル120円での場合、期末に10,000ドル外貨の資産があった場合、発生時換算法では1,000,000円となり、期末時換算法では1,200,000円となります。

期末時換算法では、換算した金額と帳簿価額との差額は為替換算差額といい、益金又は損金の額に算入されます。この益金の額又は損金の額は、当該事業年度の翌事業年度の損金の額又は益金の額に算入し洗替え処理を行います。

<期末換算法の選定の方法>

外貨建資産等の取得をした場合には、確定申告書の提出期限までに、そのよるべき換算の方法の届出を納税地の所轄税務署長に行わなければなりません。

発生時換算法又は期末時換算法のいずれかを選定して円換算することが認められている外貨建資産等について、期末換算の方法を選定しなかった場合は、【別表】のような方法がとられることになります。

すなわち、届出をしなかった場合には、きめられた換算方法で処理することになります。

(発生時換算法の相場)

取引を計上すべき日における電信売買相場の仲値によります。

ただし、継続適用を条件に、売上その他の収益又は資産については取引日の電信買相場、仕入その他の費用又は負債については取引日の電信売り相場によるものとなります。

【別表】

○外貨建資産等の換算の概要

外貨建資産等の換算方法は原則として次のとおりです（法61の9①、令122の4、122の7）。

外貨建資産等の区分		換 算 方 法	換算方法の選定がない場合
外 貨 建 債 權 債 務	短期外貨建債権債務	発生時換算法又は期末時換算法	期末時換算法
	長期外貨建債権債務		発生時換算法
外 貨 建 有 價 証 券	売買目的有価証券	期末時換算法	発生時換算法
	売買目的外有価証券	発生時換算法又は期末時換算法	
外 貨 預 金	上記以外のもの	発生時換算法	発生時換算法
	短期外貨預金	発生時換算法又は期末時換算法	
	長期外貨預金	発生時換算法	
	外 国 通 貨	期末時換算法	

事務局だより 毎日猛暑日が続く。過日の朝日新聞の一面トップに、ロシアの北極圏に近いところで、大きなクレーターのような穴が開いているカラー写真が載っていた。似たようなものが、近くにいくつあるという。掲載されていた穴は、直径約37メートル、深さ約75メートルあり、隕石説、不発弾説等諸説あるが、この地は、零下40℃以下の厳寒の地で、地中には永久凍土が数百メートルの厚さで広がっており、近年の温暖化現象を受け、「永久凍土が溶け、メタンガスの圧力が地中で高まって爆発した」との説が有力だそうだ。メタンガスは、CO₂の20倍以上の温暖化効果があるという。

さて、一週間ほど前、日本海に沿って走る五能線に乗ってきた。二泊三日の五能線に乗るのが今回の旅の目的だ。距離は、青森県川辺駅と秋田県東能代を結ぶ営業キロ147キロメートル。駅は43ある。初日は鰺ヶ沢に泊まった。ここは「イカ通り」というのがあり、イカが有名らしいが、何故、鰺ヶ沢と言うか、地元の人聞いた。「その昔、海面が盛り上がるくらい鰺が獲れた」からだそうだ。二日目の宿は、十二湖駅で降りた。何故、十二湖と言うかは、その昔地震があり、崩れた土砂等が堰を塞いだ。因みに、見晴らしのよい山から見たら、湖が12個見えたことによるそうだ。実際は、33個あるそうだ。

話は前後するが、五能線の途中駅「千畳敷」では、到着後15分程度、隆起した奇岩で形成される海岸を散策できる。

JR東日本の粋な計らいと言えばそれまでだが、リゾートらしさかみという快速電車に乗った場合のサービスである。各駅電車の場合、こうしたサービスはない。理屈っぽくなるが、

この全席指定席の快速に乗ったことによる反対給付という考え方があり立つ。

サービスといえば、当協会の公益的事業の一つに専任の相談員による相談事業がある。

相談内容は、廃棄物処理法や廃棄物の適正処理方法、廃棄物の定義・区分等に関する問い合わせ、粗大ごみの処分方法、また、廃棄物処理委託契約方法や産業廃棄物管理票（マニフェスト）の記入方法、優良処理業者の紹介など、実に様々である。

これが、当協会会員企業に対するサービスであれば、快速電車に乗った反対給付（サービス）と同様に何ら問題はない。しかし、実際の各種相談は、会員企業にとどまらず、排出事業者、処理業者、建設業関係業者、行政機関、コンサル会社、医療機関等、広く門戸を開いている。

また、相談内容も、契約書・管理票関係、法令照会、許可関係、処理方法等多岐にわたっている。

思うに、相談者及び相談内容については、本来、行政が対応すべき案件も多数含まれているのが実態である。

これは、地方自治法第232条の2(※)に規定する補助金等の支出の根拠、即ち、「公益性がある場合」に該当し、結果として、東京都の円滑な廃棄物行政の推進に対する補完的な役割も担っているものと考える。

※第二百三十二条の二（寄附又は補助）「普通地方公共団体は、その公益上必要がある場合においては、寄附又は補助をすることができる。」

については、当協会公益的事業に対する公益性を評価し、新たな奨励費（補助金）の創設が有効だと思われるが、どうか。（横手）



編集後記

梅雨明けと同時に猛暑となっております。熱中症について今更申し上げることはございませんが、先月号にも一例を掲載しましたように良い対策例がございましたら、事務局まで一報いただければ幸いです。対策の第一は適切な栄養と睡眠でしょうか。

環境関連ビジネスの伸長について環境省が資料を公表しました。廃棄物処理・リサイクルだけではなく、温暖化対策なども含みますが、大きなビジネスに成長してきています。わが業界も広い意味での環境ビジネスの中での新たな取り組みを考えいかなければならないと思っております。

「とうきょうさんぱい」も今号で300号となりました。本文中の高橋会長のコメントにもござ

ります。熱中症について今更申し上げることはございませんが、先月号にも一例を掲載しましたように良い対策例がございましたら、事務局まで一報いただければ幸いです。対策の第一は適切な栄養と睡眠でしょうか。

環境関連ビジネスの伸長について環境省が資料を公表しました。廃棄物処理・リサイクルだけではなく、温暖化対策なども含みますが、大きなビジネスに成長してきています。わが業界も広い意味での環境ビジネスの中での新たな取り組みを考えいかなければならないと思っております。

「とうきょうさんぱい」も今号で300号となりました。本文中の高橋会長のコメントにもござ

ります。

とうきょうさんぱい 2015 第300号

発 行 人	橋 俊 員	美 会
企画・編集	高 広 報 委 員	会
発 行 所	一般社団法人 東京都産業廃棄物協会	
	〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-13	
	柿沼ビル7F	
TEL 03(5283)5455(代表) FAX 03(5283)5592		
http://www.tosankyo.or.jp/		
E-mail; info@tosankyo.or.jp		
印 刷	皆 川 美 術 印 刷 株 式 会 社	

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

会長 高俊興業(株) 代表取締役 長 高橋俊美 東京都中野区新井一一一一二 電話 ○三一(三三八九)一八一二	副会長 (株)二凌商事 代表取締役 赤石賢治 東京都町田市木曾東一一三四一六 電話 ○四二一(七二六)一一六四七	常任理事 (株)五十嵐商会 代表取締役 五十嵐和代 東京都練馬区三原台一一一一二七 電話 ○三一(三九二二)一七五四七	常任理事 (株)東亜オイル興業所 代表取締役 碩孝光 千葉県八千代市上高野一七二八一五 電話 ○四七一(四八五)一七一八九	理 事 大谷清運(株) 代表取締役 二木玲子 東京都葛飾区水元一一三一一三 電話 ○三一(三六〇〇)一五五六一	理 事 比留間運送(株) 代表取締役 比留間久仁男 東京都武藏村山市中央一一一八一三 電話 ○四二一(五六五)一一三三六	監 事 (株)都市環境エンジニアリング 代表取締役 伊藤憲男 東京都江東区木場五六一六一三五 電話 ○三一(五六三九)一〇七四〇	理 事 東京ボーダ工業(株) 代表取締役 井上弘之 東京都江東区新木場二一一一 電話 ○三一(三五二二)一四二三八	理 事 成友興業(株) 代表取締役 細沼順人 東京都あきる野市草花一二四一 電話 ○四二一(五五八)一四一二	理 事 相田化学工業(株) 代表取締役 相田英則 東京都府中市南町六一一五一一三 電話 ○四二一(三六八)一六三二
--	--	---	---	---	--	--	---	--	---

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)アクリアホーム 代表取締役 安保貴史 東京都武藏野市吉祥寺本町一一一〇一七 電話 ○四二一(二七)一六二七九	正会員 (有)青木建材 代表取締役 青木早苗 神奈川県川崎市宮前区南平台八一二九 電話 ○四四一(九七六)一一二〇〇一	正会員 (株)旭商会 代表取締役 根本敏子 神奈川県相模原市緑区下九沢二〇九六一 電話 ○四二一(七七二)一三五五八	正会員 (株)アサヒ開発 代表取締役 内藤利永子 神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町三八一 電話 ○三一(三二二二)一一九四五	正会員 (株)アベマキ 代表取締役 阿部真樹 東京都足立区東和二一一四一 電話 ○三一(三五二二)一一九二一
正会員 アトラス商事(株) 代表取締役 上田喜昭 東京都目黒区祐天寺二一一一〇一〇 電話 ○三一(三七一〇)一六三九〇	正会員 (株)アシカネットワークサービス 代表取締役 碇隆司 埼玉県川口市八幡木三一一六一七 電話 ○四八一(二八四)一三八六四	正会員 アトラス商事(株) 代表取締役 上田喜昭 東京都目黒区祐天寺二一一一〇一〇 電話 ○三一(三七一〇)一六三九〇	正会員 (株)アサヒ開発 代表取締役 内藤利永子 神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町三八一 電話 ○三一(三二二二)一一九四五	正会員 有明興業(株) 代表取締役 松岡和人 東京都葛飾区新宿三一九一五 電話 ○三一(三六〇〇)一五八七三
正会員 (株)ISHIDA 代表取締役 石田洋平 埼玉県川口市八幡木三一一六一七 電話 ○四八一(二八四)一三八六四	正会員 (株)アンカーネットワークサービス 代表取締役 碇隆司 埼玉県川口市八幡木三一一六一七 電話 ○三一(三六〇〇)一五八七三	正会員 アトラス商事(株) 代表取締役 上田喜昭 東京都目黒区祐天寺二一一一〇一〇 電話 ○三一(三七一〇)一六三九〇	正会員 (株)アサヒ開発 代表取締役 内藤利永子 神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町三八一 電話 ○三一(三二二二)一一九四五	正会員 有明興業(株) 代表取締役 松岡和人 東京都葛飾区新宿三一九一五 電話 ○三一(三六〇〇)一五八七三
正会員 (株)ISHIDA 代表取締役 石田洋平 埼玉県川口市八幡木三一一六一七 電話 ○四八一(二八四)一三八六四	正会員 (株)アンカーネットワークサービス 代表取締役 碇隆司 埼玉県川口市八幡木三一一六一七 電話 ○三一(三六〇〇)一五八七三	正会員 アトラス商事(株) 代表取締役 上田喜昭 東京都目黒区祐天寺二一一一〇一〇 電話 ○三一(三七一〇)一六三九〇	正会員 (株)アサヒ開発 代表取締役 内藤利永子 神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町三八一 電話 ○三一(三二二二)一一九四五	正会員 有明興業(株) 代表取締役 松岡和人 東京都葛飾区新宿三一九一五 電話 ○三一(三六〇〇)一五八七三

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

(株)市川環境エンジニアリング 代表取締役 石井邦夫 東京都中央区新川二十九九九SHビル4F 電話 ○三一(五四〇)一四二二〇	正会員 (株)市川環境エンジニアリング 代表取締役 石井邦夫 東京都中央区新川二十九九九SHビル4F 電話 ○三一(五四〇)一四二二〇
(株)一不二総業 代表取締役 内田一二三 埼玉県ふじみ野市駒林一八 電話 ○四九一(二六三)一九七七七	正会員 (株)一不二総業 代表取締役 内田一二三 埼玉県ふじみ野市駒林一八 電話 ○四九一(二六三)一九七七七
(株)栄和清運(株) 代表取締役 花形匡晃 東京都杉並区堀ノ内二一一一三二 電話 ○三一(三三一七)一一二八一	正会員 (株)栄和清運(株) 代表取締役 花形匡晃 東京都杉並区堀ノ内二一一一三二 電話 ○三一(三三一七)一一二八一
(株)エコシステムジャパン(株) 代表取締役 金城虎一 東京都新宿区西早稻田二十九一六 電話 ○三一(五二七三)一四四四六	正会員 (株)エコシステムジャパン(株) 代表取締役 金城虎一 東京都新宿区西早稻田二十九一六 電話 ○三一(五二七三)一四四四六
(株)惠比寿産業(株) 代表取締役 梁川哲 東京都八王子市東中野四八〇一二 電話 ○四二一(六七六)一六〇〇〇	正会員 (株)惠比寿産業(株) 代表取締役 梁川哲 東京都八王子市東中野四八〇一二 電話 ○四二一(六七六)一六〇〇〇
(株)エコワスプラント 代表取締役 浅尾洋和 東京都西多摩郡日の出町平井三四一 電話 ○四二一(五八八)一〇〇七二	正会員 (株)エコワスプラント 代表取締役 浅尾洋和 東京都西多摩郡日の出町平井三四一 電話 ○四二一(五八八)一〇〇七二

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

(株)オネスト 代表取締役 山本正直 東京都江東区新木場四一三一一二六 電話 ○三一(三五二二)一五三〇〇	正会員 (株)オネスト 代表取締役 山本正直 東京都江東区新木場四一三一一二六 電話 ○三一(三五二二)一五三〇〇
(株)太田商事(株) 代表取締役 太田敦子 東京都府中市四谷五一一三一一四 電話 ○四二一(三六八)一三八〇〇	正会員 (株)太田商事(株) 代表取締役 太田敦子 東京都府中市四谷五一一三一一四 電話 ○四二一(三六八)一三八〇〇
(株)大空リサイクルセンター 代表取締役長 渡部三郎 東京都武藏村山市伊奈平五一四三一六 電話 ○四二一(五六〇)一五七一七	正会員 (株)大空リサイクルセンター 代表取締役長 渡部三郎 東京都武藏村山市伊奈平五一四三一六 電話 ○四二一(五六〇)一五七一七
(株)大久保興業(株) 代表取締役 大久保憲 東京都府中市天神町三一一一 電話 ○四二一(三三四)一三四五	正会員 (株)大久保興業(株) 代表取締役 大久保憲 東京都府中市天神町三一一一 電話 ○四二一(三三四)一三四五
(株)鹿島環境エンジニアリング(株) 代表取締役長 雨森司瑞利 東京都港区元赤坂一五十三新井ビル6F 電話 ○三一(三七四六)一七六八一	正会員 (株)鹿島環境エンジニアリング(株) 代表取締役長 雨森司瑞利 東京都港区元赤坂一五十三新井ビル6F 電話 ○三一(三七四六)一七六八一
(株)小野組 代表取締役 小野仁 東京都江戸川区東小松川三一二六一七 電話 ○三一(三六五四)一七三六七	正会員 (株)小野組 代表取締役 小野仁 東京都江戸川区東小松川三一二六一七 電話 ○三一(三六五四)一七三六七
(株)川上商店 代表取締役長 有田一成 東京都稲城市大丸一四六二一一二 電話 ○四二一(三八九九)一〇〇二一	正会員 (株)川上商店 代表取締役長 有田一成 東京都稲城市大丸一四六二一一二 電話 ○四二一(三八九九)一〇〇二一
(株)力ナテツ 代表取締役 阿部正二 東京都足立区入谷九五一〇 電話 ○三一(三九八六)一五三四一	正会員 (株)力ナテツ 代表取締役 阿部正二 東京都足立区入谷九五一〇 電話 ○三一(三九八六)一五三四一
(株)要興業 代表取締役 藤居秀三 東京都豊島区池袋二一四一八池袋NSビル 電話 ○三一(三九八六)一五三四一	正会員 (株)要興業 代表取締役 藤居秀三 東京都豊島区池袋二一四一八池袋NSビル 電話 ○三一(三九八六)一五三四一

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)環境技研 代表取締役 能 登 祥 文	正会員 (株)環境システムサービス 代表取締役 加 藤 美 智	正会員 (株)共同土木 代表取締役 岡 林 靖 幸	正会員 (株)環境テコム 代表取締役 高 橋 俊 夫	正会員 (株)クリーンサービス(株) 代表取締役 佐 藤 高 纪	正会員 (株)クマクラ 代表取締役長 熊 倉 毅	正会員 (株)キンセイ 代表取締役 宇 田 川 幸 彦	正会員 (株)グローブ産業 代表取締役 砂 本 一 也	正会員 (株)クリエイト 代表取締役 吉 田 きく江
正会員 東京都板橋区板橋四一一二一一七 電話 ○三一(三九六二)一一七七一	正会員 東京都八王子市横川町一〇七六 電話 ○四二一(六二五)一八一〇〇	正会員 埼玉県上尾市原新町二六一一 電話 ○四八一(七七一)一七九七三	正会員 東京都板橋区仲宿二七一三 電話 ○三一(五九四三)一一〇一〇	正会員 東京都清瀬市旭が丘二二三三六一一 電話 ○四二一(四九二)一九八八八	正会員 埼玉県新座市畑中三一一一五 電話 ○三一(三三六二)一五六七五	正会員 東京都新宿区上落合三一二三一一二 電話 ○三一(三三六二)一五六七五	正会員 埼玉県足立区鹿浜七一一二一四 電話 ○四八一(九五八)一三九三八	正会員 埼玉県久喜市間鍊三一四一 電話 ○四八〇一(五二)一七八三一

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)小池建材 代表取締役 木 村 芳 信	正会員 (株)敬隣舎 代表取締役 鈴 木 と も 子	正会員 (株)ケイミックス 代表取締役 橋 本 圭 史	正会員 (株)コーエイクリーン 代表取締役 龍 澤 寿	正会員 (株)小見山商事 代表取締役 小 見 山 銀 藏
正会員 東京都八王子市大谷町四八一 電話 ○四二一(六六〇)一〇五一五	正会員 東京都板橋区小茂根四一一二一 電話 ○三一(三九五八)一〇五〇一	正会員 東京都中央区京橋二一一五一一七 日土地京橋ビル7F 電話 ○三一(三五六六)一三七〇六	正会員 東京都港区芝公園二一一二一一七 電話 ○三一(五七六三)一一五二一	正会員 神奈川県川崎市高津区久地四一一〇一一六 電話 ○四四一(八二二)一〇七九五

正会員 (株)光洲産業 代表取締役 山 中 正 昭	正会員 (株)コーエイクリーン 代表取締役 龍 澤 寿	正会員 (株)駒形 代表取締役 黄 瓦
正会員 東京都台東区柳橋一一一四一六 電話 ○三一(五八二〇)一一二二九	正会員 埼玉県八潮市大字木曾根字上五四六一一 電話 ○四八一(九九四)一一一五三	正会員 埼玉県狭山市広瀬台二一一七一三 電話 ○四一(二九五三)一八八四一

正会員 (株)コスモ理研(株) 代表取締役 山 中 正 昭	正会員 (株)小見山商事 代表取締役 小 見 山 銀 藏
正会員 東京都大田区羽田四一一〇一六 電話 ○三一(三七四三)一四〇五二	正会員 埼玉県大田区羽田四一一〇一六 電話 ○四一(二九五三)一八八四一

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 栄運輸(株) 代表取締役 鈴木尚紀 東京都葛飾区水元一一二二一五六 電話 ○三一(三六〇九)一一八四〇	正会員 榮鉄鋼商事(株) 代表取締役 江井弘 茨城県潮来市潮来七一六六 電話 ○二九九一(六三)一一七二六	正会員 (有)榊原商店 代表取締役 榊原勝男 東京都八王子市館町四六八一二 電話 ○四二一(六六一)一四四〇八	正会員 (株)完山金属 代表取締役 完山一範 東京都三鷹市新川四一一一 電話 ○四二一(四七)一一四一四	正会員 志賀興業(株) 代表取締役 伊藤惣一 東京都三鷹市新川四一一一 電話 ○四五一一(五〇五)一七九四九	正会員 JFE環境(株) 代表取締役 櫻井雅昭 神奈川県横浜市鶴見区弁天町三番地一 電話 ○三四一(三六七〇)一三一〇一	正会員 (株)昌和プランント 代表取締役 廣木直江 本社 東京都多摩市連光寺一一二二一 電話 ○三四一(三七六一)一〇一六五
正会員 三英才ファイスサービス(株) 代表取締役 神山快三 東京都千代田区神田錦町一一一六 電話 ○三一(三九五)一〇四〇四	正会員 三東運輸(株) 代表取締役 田口勝久 東京都江戸川区篠崎町三一一二一六 電話 ○三四一(三六七〇)一三一〇一	正会員 品川運輸(株) 代表取締役 毛塚真次 東京都品川区東大井二一一一八 電話 ○三四一(三七六一)一〇一六五	正会員 (株)ジャパン・リサイクル・システム 代表取締役 砂川直輝 東京都多摩市連光寺一一二二一 電話 ○三四一(三七六一)一〇一六七	正会員 シグマテック(株) 代表取締役 深江伯史 東京都中央区日本橋富沢町五一四 電話 ○三四一(五六五二)一一二二〇一		

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)シンシア 代表取締役 長松坂幸洋 東京都品川区南大井六一一六一三 電話 ○三一(三七六四)一五三〇〇	正会員 (株)新木場物流 代表取締役 井手口裕彦 東京都江東区新木場一一一四一三 電話 ○三一(三五二二)一一一〇	正会員 白井エコセンター(株) 代表取締役 滝口千明 東京都千代田区神田淡路町一一二 電話 ○三一(六八一一)一七〇一	正会員 (株)スイーピングサービス 代表取締役 田邊昌志 東京都あきる野市瀬戸岡三六〇一 電話 ○四二一(五九七)一六一二	正会員 (有)菅原商事 代表取締役 熊山和宏 東京都江戸川区松江七一三三一九 電話 ○三一(三六五六)一六二六〇
正会員 白井運輸(株) 代表取締役 白井護 東京都足立区鹿浜三一二八一七 電話 ○三一(三八九七)一一三三一	正会員 (有)新城重機 代表取締役 新城敬太 東京都武蔵村山市伊奈平一一五九一 電話 ○三一(三三〇八)一五〇四七	正会員 新和環境(株) 代表取締役 青木浩 東京都新宿区西早稻田二一二一 電話 ○四二一(五二〇)一七二四五	正会員 (株)全公研 代表取締役 横井慶 (東京営業所) 東京都千代田区永田町二一九一八六〇 電話 ○三一(三五八〇)一一七二一	正会員 仙台環境開発(株) 代表取締役 横井慶 東京都江東区南砂一一六一一 電話 ○三一(三六四九)一八〇六一
正会員 (株)昌和プランント 代表取締役 廣木直江 本社 東京都品川区南品川三一一六一 電話 ○三四一(五七六九)一〇一五七	正会員 (有)スリーシープランニング 代表取締役 山下智栄子 東京都品川区南品川三一一六一 電話 ○三四一(五七六九)一〇一五七	正会員 (株)全公研 代表取締役 横井慶 (東京営業所) 東京都江東区南砂一一六一一 電話 ○三一(三六四九)一八〇六一	正会員 仙台環境開発(株) 代表取締役 横井慶 東京都江東区南砂一一六一一 電話 ○三一(三六四九)一八〇六一	正会員 総合商社桂商店(株) 代表取締役 桂義雄 東京都墨田区東墨田二一一二一 電話 ○三一(六二三二)一九二二一

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)第一建設 代表取締役 松本秀昭	正会員 (株)第一サービスソリューションズ 代表取締役 田之上俊朗	正会員 第一輸送(株) 代表取締役 篠原周治	正会員 (株)ダイケングリーンランド 代表取締役 櫻井光男	正会員 (株)大生運輸(株) 代表取締役 大屋篤	正会員 (株)高商 代表取締役 高久のり子	正会員 (株)太陽油化 代表取締役 石田太平
東京都福生市大字熊川一四三八一一〇 電話 ○四二一(五五二)一三〇二一	東京都港区西新橋一六一三柏屋ビル 電話 ○三一(三五〇四)一八五〇一 (中間処分場)埼玉県さいたま市岩槻区谷下五六一	東京都足立区加賀一一一二一九 電話 ○三一(三八五五)一〇一八八	東京都足立区綾瀬一一三一一八新井ビル 電話 ○三一(五六二九)一五三八〇	東京都足立区平出工業団地三八一二五 電話 ○二八一(六六四)一二二二八	東京都中央区日本橋三一一二一五 西鉄日本橋ビル2F 電話 ○三一(三三四二)一四四八一	東京都板橋区三園二一一二一二 電話 ○三一(三九三八)一〇〇二二

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)タケエイ 代表取締役 社長 山口仁司	正会員 (株)夕力ヤマ 代表取締役 斎藤吉信	正会員 (株)都築鋼産(株) 代表取締役 長都築基	正会員 (株)東京医療クリーン事業協同組合 代表理事 鍋谷明美
東京都調布市深大寺東町五一一八一 電話 ○四二一(四八五)一一一六六	埼玉県所沢市南永井三七一九 電話 ○四二一(二九九三)一一二二一三	東京都足立区新田一一〇一一九 電話 ○三一(三九一四)一八五一	東京都江東区若洲二一八一九 電話 ○三一(三五九〇)一八〇〇〇

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛 夏

正会員 東京産資源(株) 代表取締役 村上清一郎 東京都江東区東砂五一一四一一七 電話 ○三一(三六四五)一六一三二	正会員 (有)東京研り 代表取締役 上杉大樹 東京都江戸川区松江三一八一五 電話 ○三一(三六五二)一五〇四二	正会員 東京トリムテック(株) 代表取締役 最上修 東京都品川区西五反田一一二五一一 電話 ○三一(三四九二)一三四三〇	正会員 公益財団法人 東京都環境公社 理事長 森浩志 東京都墨田区江東橋四一二六一五 電話 ○三一(三六四四)一二一八九	正会員 東都運業(株) 代表取締役 本田恒太 東京都葛飾区奥戸三一一三一一二八 電話 ○三一(三六九六)一四六一一	正会員 東京レンダリング協同組合 代表取締役 長原英雄 東京都江東区豊洲五一五一一三 電話 ○三一(六三七二)一七〇〇〇	正会員 (株)トキワ薬品化工 代表取締役 戸部昇 神奈川県横浜市旭区上川井町三七六 電話 ○四五(九二一)一三二六四	正会員 (株)東武クリエイティブ 代表取締役 長垣入淳樹 東京都足立区西伊興二一一二二七 電話 ○三一(三八九九)一三二五一
---	--	---	---	--	---	---	---

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛 夏

正会員 (株)西商店 代表取締役 西義雄 東京都大田区池上六一一二八一五 電話 ○三一(三七五四)一二四四一	正会員 (株)ナンセイ 代表取締役 稲福誠 東京都江戸川区中葛西五一一二〇一七 電話 ○三一(三八七七)一五〇二六	正会員 (株)中村 代表取締役 戸村勝秀 東京都杉並区上高井戸三一一二三 電話 ○三一(三三〇一)一五一五六	正会員 日興サービス(株) 代表取締役 山口徹 埼玉県戸田市篠目北町一四一一九 電話 ○四八一(四二二)一九四三一	正会員 日盛運輸(株) 代表取締役 長細井幸一 東京都江戸川区篠崎町三一一一 電話 ○三一(三六七八)一一一〇〇	正会員 日本衛生(株) 専務取締役 澤谷勇一 東京都足立区入谷九一三〇一一〇 電話 ○三一(三八五三)一六〇六一
正会員 中野運輸(株) 代表取締役 松原軍次 東京都中野区丸山一一二一一 電話 ○三一(三三八七)一四三五六	正会員 西東京医師協同組合 理事長 山之内照雄 東京都立川市柴崎町三一一六一一 電話 ○三四一(三七九〇)一七四〇〇	正会員 日栄産業(株) 代表取締役 長吉本花子 東京都大田区京浜島三一一五一一 電話 ○三四一(三七九〇)一七四〇〇	正会員 日晴ビジネス(株) 代表取締役 小松原栄一 千葉県木更津市八幡台二一一二 電話 ○四三八一(三八五七)一三五九五	正会員 日東消毒(株) 代表取締役 弓座輝明 千葉県木更津市八幡台二一一二 電話 ○四三八一(三八五七)一三五九五	正会員 日本衛生(株) 専務取締役 澤谷勇一 東京都文京区本郷五一一二四一三 電話 ○三一(五八〇〇)一一六二六
正会員 西東京医師協同組合 理事長 山之内照雄 東京都立川市柴崎町三一一六一一 電話 ○三四一(三七九〇)一七四〇〇	正会員 (株)日成ストマック・トーキョー 代表取締役 畠山秋夫 東京都江戸川区東葛西三一一七一一五 電話 ○三一(五六七六)一〇五五五	正会員 日成ストマック・トーキョー 代表取締役 畠山秋夫 東京都江戸川区東葛西三一一七一一五 電話 ○三一(五六七六)一〇五五五	正会員 日晴ビジネス(株) 代表取締役 小松原栄一 千葉県木更津市八幡台二一一二 電話 ○四三八一(三八五七)一三五九五	正会員 日東消毒(株) 代表取締役 弓座輝明 千葉県木更津市八幡台二一一二 電話 ○四三八一(三八五七)一三五九五	正会員 日本衛生(株) 専務取締役 澤谷勇一 東京都文京区本郷五一一二四一三 電話 ○三一(五八〇〇)一一六二六
正会員 (株)トリデ 代表取締役 佐藤英生 東京都府中市西原町四一一七一一五 電話 ○四二一(五七六)一九七五〇	正会員 (株)トベ商事 代表取締役 戸部昇 東京都北区王子五一一〇一一 電話 ○三一(五九〇一)一三二〇一	正会員 (株)トベ商事 代表取締役 戸部昇 東京都北区王子五一一〇一一 電話 ○三一(五九〇一)一三二〇一	正会員 (株)トキワ薬品化工 代表取締役 伊丹重貴 神奈川県横浜市旭区上川井町三七六 電話 ○四五(九二一)一三二六四	正会員 (株)トキワ薬品化工 代表取締役 伊丹重貴 神奈川県横浜市旭区上川井町三七六 電話 ○四五(九二一)一三二六四	正会員 (株)トキワ薬品化工 代表取締役 伊丹重貴 神奈川県横浜市旭区上川井町三七六 電話 ○四五(九二一)一三二六四

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛 夏

正会員 日本環境(株) 代表取締役会長 東京都港区浜松町二十一 電話 ○三一(三七一〇)一九八九一	正会員 (株)日本協力 代表取締役社長 東京都江東区潮見一 電話 ○三一(三六四〇)一四七七七	正会員 日本サニテイション(株) 代表取締役 多 田 茂 東京都江東区新木場四 電話 ○三一(五五三四)一三五二二	正会員 日本トリート(株) 代表取締役 臼 井 淳一郎 東京都世田谷区上馬三 電話 ○三一(三四二四)一一〇二〇	正会員 日本設備保全(株) 代表取締役 前 田 隆 幸 東京都稲城市坂浜一 電話 ○四二一(三二三)一八三〇〇	正会員 日本スタンド鉱油(株) 代表取締役 長 瀬 英 次 東京都葛飾区柴又六 電話 ○三一(三六五〇)一九七六七	正会員 日本シルバー 代表取締役 杉 本 勝 輔 東京都目黒区中町一 電話 ○三一(三七一〇)一九八九一	正会員 日本メディカル・ウェイスト・マネジメント(株) 代表取締役 長 金 原 曜 治 東京都港区芝五 電話 ○三一(三七九八)一四七〇三	正会員 日本資材 代表取締役 木 藤 裕 幸 東京都大田区北馬込二 電話 ○三一(五七一八)一一〇八〇〇	正会員 バイオ工ナジー(株) 代表取締役 岸 本 悅 也 東京都中央区新川二 電話 ○三一(五四〇)一四二三五
								正会員 野村興産(株) 代表取締役 岸 本 原 原 東京都中央区日本橋堀留町二 電話 ○三一(五六九五)一四二五三〇	

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛 夏

正会員 (有)原島組 代表取締役 東京都昭島市中神町一一一四一六 電話 ○四二一(五四一)一七八七五	正会員 (株)日向興発 代表取締役 東京都杉並区方南二一二五一一四 電話 ○三一(五三七七)一三三三三	正会員 原 島 和 敏 東京支社長 丸 木 啓 大阪府高槻市芥川町一二一四一五 電話 ○七二一(六八六)一三五〇〇	正会員 (株)浜 田 代表取締役 浜 田 篤 介 大阪府高槻市芥川町一二一四一五 電話 ○七二一(六八六)一三五〇〇	正会員 (株)ハチオウ 代表取締役 森 裕 子 東京都墨田区本所四一二九一 電話 ○三一(三八三七)一八〇八〇	正会員 (株)東日本環境アクセス 代表取締役 長 原 田 尚 志 東京都台东区東上野三一四一一二 電話 ○三一(三八三六)一一五五一	正会員 (株)ビー・アイ・エル 代表取締役 武 藤 廣 見 東京都北区東田端二一八一 電話 ○三一(三八九三)一七四八〇	正会員 (株)福井商店 代表取締役 赤 羽 敏 宏 東京都千代田区内神田二一四一 電話 ○三一(三二五二)一三八九六	正会員 (株)藤原土建 代表取締役 藤 原 健 次 東京都狛江市元和泉三一六一 電話 ○三一(三四八八)一五一五九
								正会員 (株)ブループラネット稻城 代表取締役 芦 川 光 夫 東京都稻城市大丸一四四二 電話 ○四二一(三七〇)一〇二二二

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)ペックス 代表取締役 伊藤伸夫	正会員 ベル・テック(株) 代表取締役 鈴木照明	正会員 (株)北陸産業 代表取締役 竹田輝幸	正会員 (株)まごころ清掃社 代表取締役 高野正道	正会員 丸一興業(株) 代表取締役 板橋博	正会員 松村ダスト(有) 代表取締役 松村博文	正会員 マロン環境(株) 代表取締役 栗原義	正会員 丸山商店 代表取締役 松崎一志	正会員 (有)丸松産業 代表取締役 松崎一志	正会員 丸順商事(有) 代表取締役 矢部要
東京都稲城市大丸一四八一一三 電話 ○四二一(三七八)一一二二二	東京都江東区塩浜二一一一四TSKビル 電話 ○三一(五六九〇)一五七七七	東京都品川区旗の台一一六一一八 電話 ○三一(五九九八)一六六八四	東京都八王子市長房町一二六一二 電話 (フリーダイヤル) ○一二〇一(五三八)一〇五六	東京都調布市富士見町一一一八一三〇 電話 ○四二一(四八三)一〇一五〇	東京都あきる野市三内二三〇一一八 電話 ○三一(五三八一)一〇〇〇一	東京都豊島区駒込一一三五一一二 電話 ○三一(三九四二)一六二二三	東京都国立市谷保一五一 電話 ○四二一(五七三)一三四七六	東京都板橋区徳丸六一二〇一六 電話 ○三一(三五五〇)一九二〇八	東京都羽村市富士見平二一一一四 電話 ○四二一(五五四)一三三二九

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 (株)都清掃(株) 常務取締役 吉野猛彦	正会員 (株)三ダツク 代表取締役 矢板橋一志	正会員 (株)メイシン 代表取締役 亀田昇	正会員 (有)山下商事 代表取締役 山下政雄
東京都足立区六木二一三一一六 電話 ○三一(三六〇六)一〇一三五	静岡県浜松市東区有玉南町二一六三 電話 ○五三一(四七一)一九三六一	東京都足立区宮城一一六一一二 電話 ○三一(三九一二)一六一二六	埼玉県新座市菅沢二一一四一一九 電話 ○四八一(四八二)一三八四五
正会員 (株)光山商店 代表取締役 福田郁夫	正会員 (株)武藏野土木工業(株) 代表取締役 渡邊久美	正会員 (株)ムゲンシステム(株) 代表取締役 伊藤彰	正会員 (株)山下産業(株) 代表取締役 山下栄雄
東京都三鷹市新川六一二八一七 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町一七一三 電話 ○四二二一(四五)一一五六九	東京都板橋区成増二一八一一二 東京都八王子市宇津木町四三番地一 電話 ○三一(三九七五)一三九四一	東京都中央区日本橋箱崎町三六一 電話 ○四二一(六九)一一一九九	東京都東久留米市八幡町二一一一五三 電話 ○四二一(四七三)一三七六一
正会員 (株)萬世リサイクルシステムズ(株) 代表取締役 藤枝慎治	正会員 (株)ムゲンシステム(株) 代表取締役 伊藤彰	正会員 (株)山下産業(株) 代表取締役 山下栄雄	正会員 (株)山一商事 代表取締役 小野寺勇
東京都三鷹市新川六一二八一七 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町一七一三 電話 ○四二二一(四五)一一五六九	東京都八王子市宇津木町四三番地一 電話 ○三一(五六四〇)一一四二二	東京都練馬区関町南二一一二一四 電話 ○五五一(四二)一四八四八	東京都練馬区関町南二一一二一四 電話 ○三一(三九二八)一九三五一

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

正会員 山田設備工業(株) 代表取締役 山田有司	正会員 ワイエム興業(株) 代表取締役 加瀬博章	正会員 (株)ヨシモリ 代表取締役 高橋安繁	正会員 (株)リスト 代表取締役 遠藤重雄	正会員 市川燃料チップ(株) 代表取締役 彦坂武功	正会員 和興テクノ(株) 代表取締役 村上洋一	正会員 (株)和光サービス 代表取締役 山田邦光	正会員 行政書士 笹島総合事務所 行政書士 笹島潤也	正会員 (株)ケーニー・シー 東京営業所 所長 西尾寿一
東京都足立区関原一一一二一七 電話 ○三一(三八四八)一三三四五	千葉県白井市河原子三二七番地 電話 ○四七一(四九一)一五三〇五	東京都豊島区東池袋二一三八一七〇 電話 ○三一(三九八五)一八八〇一	東京都国立市谷保六三〇〇番地 電話 ○四二一(五七二)一一三〇〇	東京都江戸川区平井三一二三一一七 電話 ○三一(三六三六)一三三八〇	東京都文京区関口一一二四一八 電話 ○三一(六二六五)一三九二〇	東京都文京区浮間三一六一一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇	東京都北区浮間三一六一一五一〇一 電話 ○三一(六四五〇)一三三六七	東京都港区高輪四一八一九 電話 ○三一(五二八三)一七四七六
東京都日野市大坂上二一一二一七 電話 ○四二一(五八四)一〇八七九	埼玉県草加市青柳二一七一四五 電話 ○四八一(九三三)一三〇〇〇	埼玉県さいたま市桜区西堀六一四一二八 電話 ○四八一(八六一)一〇二八八	埼玉県さいたま市桜区西堀六一四一二八 電話 ○三一(五三六八)一〇六六〇	埼玉県さいたま市南区太字太田窪二〇五一一二 電話 ○四八一(八八七)一一五九〇	埼玉県さいたま市南区太字太田窪二〇五一一二 電話 ○三一(六八四七)一一二三一	埼玉県草加市弁天五一三三一一二五 電話 ○四八一(九三五)一七三四一	埼玉県草加市弁天五一三三一一二五 電話 ○四八一(九三五)一七三四一	埼玉県草加市弁天五一三三一一二五 電話 ○四八一(九三五)一七三四一
正会員 (株)環境管理センター 首都圏支社 執行役員 支社長 二瓶昭一 東京都千代田区内神田二一一四一四一四 内神田ビルディング3F	正会員 (株)環境管理センター 首都圏支社 執行役員 支社長 二瓶昭一 東京都千代田区内神田二一一四一四一四 内神田ビルディング3F	正会員 クリーントーキョウ協同組合 理事長 碩孝光	正会員 クリーントーキョウ協同組合 理事長 碩孝光	正会員 クリーントーキョウ協同組合 理事長 碩孝光	正会員 クリーントーキョウ協同組合 理事長 碩孝光	正会員 クリーントーキョウ協同組合 理事長 碩孝光	正会員 クリーントーキョウ協同組合 理事長 碩孝光	正会員 クリーントーキョウ協同組合 理事長 碩孝光

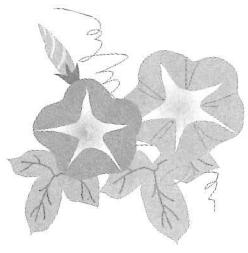
暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

贊助会員 (株)テクノトレーディング 代表取締役 宮崎治男	贊助会員 内藤環境管理(株) 代表取締役 内藤稔	贊助会員 日立建機日本(株) 東京支店長 井上秀和
東京都新宿区新宿一一三四一三 第24スカイビル3F	埼玉県さいたま市南区太字太田窪二〇五一一二 電話 ○四八一(九三五)一七三四一	埼玉県草加市弁天五一三三一一二五 電話 ○四八一(九三五)一七三四一
電話 ○三一(五三六八)一〇六六〇	電話 ○四八一(八八七)一一五九〇	電話 ○四八一(九三五)一七三四一
贊助会員 (株)高見沢分析化学研究所 専務取締役 高橋紀子	贊助会員 DOWAエコシステム(株) 取締役エヌズン 事業部長 飛田実	贊助会員 (株)はとバスエージェンシー 代表取締役 黒瀬智弘
埼玉県さいたま市桜区西堀六一四一二八 電話 ○四八一(八六一)一〇二八八	東京都千代田区外神田四一四一 秋葉原UDXビル22F 電話 ○三一(六八四七)一一二三一	東京都大田区平和島五一四一 電話 ○三一(三二九八)一五五七一
電話 ○三一(五四二八)一六六四一	電話 ○三一(三四七七)一一二八八一	電話 ○三一(七二三三)一一一
贊助会員 (株)スプラウト 代表取締役 杉本行男	贊助会員 東京都行政書士会 会長 常住豊	贊助会員 日本キャタピラー 執行役員 関東支社長湯谷嘉浩
東京都渋谷区道玄坂二一一五六一 ノア道玄坂二〇一〇号 電話 ○三一(五四二八)一六六四一	東京都目黒区青葉台三一一一 電話 ○三一(三四五五)一一〇七五	東京都品川区西五反田二一一六一三東洋ビル 電話 ○四一(六八二二)一一〇二四四
贊助会員 一般社団法人東京建物解体協会 会長 高山眞幸	贊助会員 日本感材銀工業組合 理事長 木藤裕幸	贊助会員 日本キヤタピラー 執行役員 千葉県柏市十余二三一三
東京都中央区八丁堀三一一〇一章山堂ビル四〇一 電話 ○三一(三四七七)一一二八八一	東京都品川区西五反田二一一六一三東洋ビル 電話 ○四一(七二三三)一一一	東京都大田区平和島五一四一 電話 ○三一(三二九八)一五五七一
贊助会員 和興テクノ(株) 代表取締役 村上洋一	贊助会員 日本感材銀工業組合 理事長 木藤裕幸	贊助会員 日本キヤタピラー 執行役員 千葉県柏市十余二三一三
正会員 和興テクノ(株) 代表取締役 村上洋一	正会員 日本感材銀工業組合 理事長 木藤裕幸	正会員 日本キヤタピラー 執行役員 千葉県柏市十余二三一三
正会員 行政書士 笹島総合事務所 行政書士 笹島潤也	正会員 日本感材銀工業組合 理事長 木藤裕幸	正会員 日本キヤタピラー 執行役員 千葉県柏市十余二三一三
東京都北区浮間三一六一一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇	東京都北区浮間三一六一一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇	東京都北区浮間三一六一一五一〇一 電話 ○三一(三九六九)一一七〇
東京都港区高輪四一八一九 電話 ○三一(五二八三)一七四七六	東京都港区高輪四一八一九 電話 ○三一(五二八三)一七四七六	東京都港区高輪四一八一九 電話 ○三一(五二八三)一七四七六

暑中お見舞い申し上げます

2015年 盛夏

(株)御池鐵工所 代表取締役 小林由和 電話 ○八四一(九六三)一五五〇〇 廣島県福山市神辺町川南三九六一 二	賛助会員 （株）リライフ 東京営業所 所長 橋本ふくみ 東京都練馬区小竹町二一五七一〇四 電話 ○三一(五九二六)一四〇三〇	賛助会員 皆川美術印刷(株) 代表取締役 皆川 晓 東京都荒川区東日暮里二一一三一四 電話 ○三一(三八九一)一八一四一	賛助会員 皆川美術印刷(株) 代表取締役 皆川 晓 東京都荒川区東日暮里二一一三一四 電話 ○三一(三八九一)一八一四一
	相談役 近江 小池久米雄 昭江 吉兒 本昌安 玉安且彦	名譽会長 東京都産業廃棄物協会 一般社団法人	
副委員長 広報委員会 高服阿長斎小木松佐中横高 崎木野本 順 橋部部田藤池島 本伯澤手橋 秀繁猛花雅 辰秀徳礼晶織と 初宏浩俊 子治詔也雄彦子裕均 男昭行子子子み美子次美	相談員 清佐長大青吉吉森乙 野野谷川宣 文藤宣 子治詔也雄彦子裕均	事務局長 東京都産業廃棄物協会 一般社団法人	

入会のご案内

～協会組織の充実・強化に向けて～

当協会は、産業廃棄物の適正な処理及び再生利用等についての調査研究、普及、研修並びに指導等の事業を通じ、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに資源の効率的活用を図り、もって都民の福祉の向上に寄与することを目的として設立されており、収集運搬及び処分業の許可を受けている企業等と、協会の目的に賛同している賛助会員で構成されている法人であります。

産業廃棄物処理業界が社会の要請に的確に応えていくためには、会員相互が連携を図り組織強化に努めることが重要であります。

つきましては、貴社におかれましても当協会にぜひご参加いただき、協会組織としてのスケールメリットを生かした事業活動や信用力を享受されまして、大いにご活躍されますよう入会のご案内を申し上げます。

◆ 入会の申し込み方法

入会につきましては、入会申込書を提出していただくことになりますので、下記の協会事務局までご連絡いただければ入会申込書をお送りいたします。

 一般社団法人 東京都産業廃棄物協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-13 柿沼ビル7F
TEL(03)5283-5455 FAX(03)5283-5592
<http://www.tosankyo.or.jp/>

廃木材よ…再びよみがえれ！！

廃木材には「マテリアルリサイクル」により与えられる使命がまだあります。



廃木材

破碎→異物除去
→成型→仕上

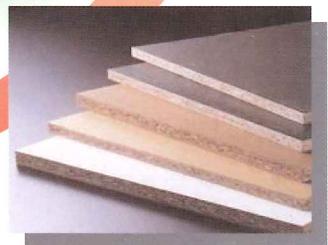


不要となった
E・V・Aボードは
再び原材料として使用

東京ボードグループ マテリアルリサイクル システム

置き床・家具等
に使用

パーティクルボード
「E・V・Aボード」



廃木材の利活用、このままでいいのでしょうか？

現在、廃木材の利活用について議論される際に、常に話題の中心になるのがバイオマス発電を中心とした「エネルギー利用」です。再利用することが出来ない廃棄物をエネルギーに還元することは非常に有効な活用法であると言えます。

しかし、「エネルギー利用」する前に、今一度考え方をして下さい。

その廃木材は「マテリアルリサイクル」が出来るのではないでしょうか？

私達東京ボードグループは皆様とともに「マテリアルリサイクル」の手助けをさせていただきます。

そして共にCO₂削減を図り、地球環境をより良いものへと改善していきましょう！

木々に永遠の命を与える…。それが東京ボードグループの使命です！！

東京ボード工業株式会社

本社 〒136-0082 東京都江東区新木場2-11-1 TEL:03-3522-4138 FAX:03-3522-4137

新木場工場 〒136-0082 東京都江東区新木場2-12-5 TEL:03-3522-1524 FAX:03-3522-1525

埼玉工場 〒340-0835 埼玉県八潮市浮塚100番地 TEL:048-996-4541 FAX:048-996-4562

横浜エコロジー株式会社

〒236-0003 神奈川県横浜市金沢区幸浦1-4-2 TEL:045-778-1153 FAX:045-778-1154

ティー・ビー・ロジスティックス株式会社

〒340-0835 埼玉県八潮市浮塚100番地 TEL:048-994-1311 FAX:048-994-1315

TB関西物流株式会社

〒630-8452 奈良県奈良市北之庄西町1-6-11 TEL:0742-50-6222 FAX:0742-50-6667



私達は
地球温暖化防止に
全力で取り組みます